當府統記

三十一

和書門 類
二九一六六號
一二〇函
一三架
三三冊

内閣文庫
和書 類
二九一六六號
三三冊
一七四函
一八架

内閣文庫		
番號	和	29166
冊數	33（32）	
函號	174	213

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan

信府統記第三十一

道程記

信州松本ヨリ江戸京大坂其外近國ヘノ
道路驛宿ノ行程ヲ記ス但シ路ノ町間至
テハ小異多シ是其改メノ時間縄等ノ差違
又ハ宿々問屋場ノ替リニヨツテ二三町ハカ
リハ違アルナラン今ハ其ノ一端ヲ記ス凡道
中ニ有ル所ノ山川渡橋城地寺社村里

内一〇九四五號
杉本文庫

原野古城古戦場等大槩コレヲ載ス信濃國中ハ郡境記ニ見ヘタル故ニ其處ノ名ノミヲ記シテ略セルモ多シ他國ニ至リテハ見聞ノ及フ所ヲ記スコト下ノ如シ然リトイヘトモ名所等ハ普ク世ニ記セルアレハ敢テ詳ニ載セズ

信府統記第三十一

道程記巻上目録

一 松本ヨリ武州江戸ヘ保福寺通 附武州豊嶋郡城地太田道灌見立ノ事

一 江戸ヨリ近邊往還 同方角並異名附

同惣町数人高等大都

宝永五年改ノ保福寺通里町

塩尻通
武石通
甲州通　附 甲斐國畧記
一 下野國日光山江道程並同所略縁起
日光山賦
一 甲斐國身延山通駿河府中マテ道程
附 駿河國略記冨士山ノ記並古戦場
城攻等ノ事　十一

松本ヨリ武劦江戸マテ道程

保福寺通　塩尻通 中山道ナリ

武石通 往還ニアラズ山路ナリ　甲州通

保福寺通

是レ江戸往来コトノ通路ナル故郡境記ニ載スル所ヲモ又再ヒ記スコト下ノ如シ

松本ヨリ岡田ヘ一里

宿城ノ北萩町ノ木戸際ニ一里塚アリ
是ヨリ郊外路ノ邉ニアル所ヲ記ス
下ノ宿々モ皆此レニ準ス
一里塚ノ北ノ田野ヲ合戦場ト云フコトハ郡境記ニアリ

国立公文書館 National Archives of Japan

皂莢原ノ皂邉ヲそりめト云フ　路ノ傍ニ岡田大明
神ノ華表立ツ西ノ山手ニ社アリ是ヲ芝宮ト云フ
祭礼六月十五日ナリ祭神ノコトハ諸社記ニ見ユ

岡田ヨリ保福寺ヘ　二里半

宿外ニ左右ヘ別ルヽ路アリ右ハ東ヘ保福寺路左ハ北ヘ苅谷
原通リ善光寺路ナリ　古岡田村ハ宿場ニアラサリ
シ所ニ松本ヨリ保福寺ヘモ苅谷原ヘモ驛程遠ク其上
峠ヲカヽヘタル故ニ明暦二丙申年　忠職公初テ岡田町ト
シテ宿場ニ定メラレシナリ　道ノ左ニ井深村上ノ山ノ古
城見ユル　稲倉村右ノ方ノ山ニ古城見ユル御射山ノ城
跡ト云フ委クハ古城記ニアリ　稲倉峠ハ村ヨリ峯
マテ十六町五十七間此峯通ヲ岡田ト會田ノ組界トス
峯ヨリ七嵐村マテ二十町二十九間　稲倉峠ノ下右ノ方ニ
木魂岩アリ向テ呼フ時ハ響アリテ應スルカ如シ
七嵐村ニ長命寺ト云フ寺アリ　此左ノ山ニ古城二ケ所
アリ見場ノ城荒神尾ノ城ト云フ　七嵐村ヨリ
保福寺町マテ二十六町十七間　此路ノ中ニ水野壹岐守
領金山村分ノ田野アリ　赤怒田村古瀬村ハ壹岐守
領ナリ　左ノ山ニ森見ユルかくまてらしノ明神トテ祠
アリ又冨士塚権現山アリ　此山形チ冨士ノ小キカ如クナル故
名トスルナリ

保福寺ヨリ小縣郡浦野ヘ　五里

保福寺古ヘハ宿場ニアラズ　慶長元丙申年石川玄蕃頭
光長領ノ時町トシテ江戸往来ノ駅路トセリ宿ノ出口ニ
松本領ヨリノ番所アリ是ハ小笠原大膳太夫長棟領
主タリシ時永正十癸酉年峠ノ麓ヨリ三町程前ニ番所ヲ
作ル其後石川光長宿場トスル時町中ヘ引移ス又寛
永十五戊寅年堀田加賀守政盛今ノ所ニ移ス
町裏南ノ山ニ取出城ノ跡アリ　宿ヲ出テ左ノ山ノ麓ニ
永安山保福寺ト云フ禅院アリ　宿ヨリ河原ヲ少
行テ峠ヘカヽル此峠筑摩郡ト小縣郡ノ境マテ保福

寺町村ヨリ一里十八町　又小縣郡内村ヘ行路アリ此別レ
道領界コテハ保福寺ヨリ一里十六町五十八間境ヨリ
内村ニテ二里九町三十二間都テ保福寺ヨリ内村マテ三
里二十六町三十間是ハ往還ヨリ右ハ行ナリ　同郡別所ヘ
行ニモ此道ヲ通リ先ニテ内村ハ右別所ヘハ左ヘ別レ行ナリ
保福寺ヨリ別所マテ四里八町五十間内村別所ハ温泉
アル所ナリ　保福寺山ノ内ニ商人沢土橋アリ姥カ懐ト
云フ山澤モアリ　此先領境辺往還松本領ノ山ヶシ崩レ
テ路作ラレザル故ニ内村領ノ地ヘ路ヲツケテ少先ニテ
古道ヘ出ル此古道ノ追分上田領トノ境ナリ是ヲ下リ
テ冷水アリ是ヲ一盃清水ト云フ　瀬坂ヲ下リテ
右ニ高キ山見ユめがめが嶽ト云フ又其先ニおがめが嶽ト
云フ山モアリ是女男ノ山ナリトカヤ二ツノ嶽トモニ往
還ヨリ右ニ見ユ嶺ニ社アリテ祭禮アリ又雨乞モスルニ
谷路ノ屈曲ヲ渉リテ一の沢村アリ上田領ナリ此所
沢川ニ橋ヲカケタリ　右ニ山ノ手村左ニおしめき村右ノ山岸ニ

沓掛村おしめ村見ユ権現堂村何レモ奈良本ノ内ナリ
奈良本村同シク川アリ橋長廿三間二三尺ハカリ　同所
山ノ半腹ニ龍泉寺ト云フ禅院アリ　田沢川橋長廿三間
此所ヘ松本領會田ヨリノ路左ノ方ニアリ　往還ノ左ニ
火車ガ嶽ト云フ山見ユ　田沢村　村松村ヲ出テあとり川
橋アリ長三間　塔郷村山ノ上ニ三重ノ塔アリ観音ヲ
安置ス此所ヘ松本領麻績ヨリノ路アリ
凢保福寺口ハ筑摩郡ヨリ小縣郡ヘ通路ナル故昔
甲國ノ武田信玄佐久郡ヨリ取ツヾキ此口ヘ働キ玉ヒテ
小笠原氏ト度々取合アリシ所ナリ是故ニ峠ヨリ此
方宿ノ邊マテ陣場ト云フ分ケテモ保福寺合戦ト
云フハ天文十九庚戌年九月二十三日ナリ保福寺平ヨリ
苅谷原マテノ間合戦場ナリ
峠ヨリ奈良木村ヘ下リ付ク坂ロヲ茶屋坂ト云フ

浦野ヨリ同郡上田ヘ　二里半十町

此所ヲ馬越村ト云フ昔浦野氏ト云フ人居住ア

りし故浦野ト称来レリ久敷此所ヲ領セルト見ヘタリ
城地アリシト云ヘトモ今ハ山野トナリテ跡モ見ヘス中頃
武田家ヘ属シテ軍功アリシ故感状并子孫持傳ルトカヤ
町裏ノ山ニ万年山東昌寺ト云フ曹洞宗ノ禅院アリ
浦野氏ノ開起ニテ菩提所ナリ代々ノ古墳六基アリ
又薬師寺ト云フ寺アリ　山王ノ社モアリ
宿外ニ野倉山見ユ　同所右ノ方ニ武石ヘ行路アリ是ヨ
リ武石マテ五里　岡村ヲ出テ小根沢入トテ松代領
ヘノ路アリ峯ヲ越テ行　小根沢村マテ二里半　右ノ岡
村ニ宗安寺ト云フ浄土宗ノ寺アリ　浦野川橋アリ
長四間半　左ノ山中ニ大日堂見ユル　日向小泉村道ノ左ニ
アリ　小泉村　築地村　田川橋アリ長サ五間左ニハグハ
山ノ風穴トテ山岸ニ大キナル穴見ユ古ヘ金ヲホリシマブ
ナリトモ云フ　鼠宿ノ城跡左ニ見ユ是ヲ岩鼻ノ
城トモ云フ　鼠宿ハ加賀海道ノ驛路ナリ
上田原村此所ニテ天文十六丁未年八月二十四日武田家ト
村上義清合戦アリテ義清敗軍越後ヘ奔ル
筑摩川當國名所ノ一ツナリ今ハ千曲川ト書ケリ所由
アルニヤ此川常ハ橋アリ或ハ二瀬或ハ三瀬ニ橋ヲカケルコト
水筋ニヨレリ是ニ依テ橋ノ長サ定ラス川幅二町三町ハ
カヽノ所モアリ満水ニハ橋落テ船渡シ徒越ニスルナリ
川ノ此方ニ別所ヘ行路アリ川ヲ越テ坂下町是ヨリ
城下町續キナリ左ニ松翁山芳泉寺浄土宗先ノ城主仙石
越前守菩提所ニテ大寺ナリ　左ニ鎌原町通リ北国
海道ノ追分アリ是レ塩科郡鼠宿ヘ出ル往還ナリ
紺屋町左ニ正八幡宮アリ城主建立社人関伊豫　祭
禮八月十五日　ひしは沢板橋アリ　柳町　木町　原町
海野町此邊大手先ナリ

上田

當城主松平伊賀守忠栄
是ヨリ田中ヘ　二里半

昔此城ニ真田安房守昌幸居住ノ時天正十三乙酉年三
州ヨリ人数ヲ向ラレ戦アリ其後慶長五庚子年

秀忠公関ケ原御進発ノ時安房守昌幸此ニ揃篭レリ
其レヨリ已下ノ城主等委シク城主記ニ見ユ
功徳山願行寺 海堂山宗吽寺 天照山大輪寺ト云フ
寺院アリ 此外寺社郡境記ニ見ユ 常田町ヲ出テ
郊外ニ白鳥大明神ノ社アリ 町ノ内ニ諏訪大明神立ツ
城主建立祭礼八月十九日 蹹入抜ヲ過テ 堀河原
村此路ノ左ノ山方ニ三重ノ塔見ユ八日塔トモ云フ コノ塔ハ
浄瑠璃山国分寺ノ境内ナリ 加賀川俗ニカシ川トモ
云フ又真田川トモ称フ此川上ニ加賀ノ国白山権現ヲ真田
村ニ勧請セル故此川ノ名トス橋アリ長五間
道ヲ左ニ戸石ノ古城山見ユ岩下村 瀬沢川橋アリ 瀬沢
村ハ人家纔ニ五六間茶屋アリ かつらの村両村ノ半ヨリ
内村丸子邉ヘ路アリ 右ノ方千曲川ヲ越シテ行橋アリ
満水ニハ橋落ル故長サ定ラス或ハ二橋ニテ渡ル時モアリ
又歩行渡コノ瀬モアリトカヤ 月夜平ト云フ所古戦
場ナリ海野平ト云フハ町裏西ノ方東西一里余幅半里余

ノ墓ナリ此地古ヘ武田信玄ト長尾謙信度々對陣アリ
シ所ナリ中ニモ始メテ参會ノ合戦ハ天文十六丁未年十月
十九日ナリ 海野町二村アリ此方ヲ海野新田ト云フ
村中ニ住吉明神ノ森アリ 本海野町此何馬次田
中ト代リ々ナリ是ヨリ田中ヘ十八町 昔海野氏ノ領地
ナリ委ク郡境記ニ見ユ 白鳥明神ノ社アリ祭礼
八月十二日

田中ヨリ佐久郡小諸ヘ 二里半

此邉ハ千曲川ノ岸ヲ行ナリ
穀城山長久寺眞言宗ナリ
左ニをそるすノ宮森ノ内ニ石華表アリ 右ニ布引山ヘノ路
アリ布引山ハ佐久郡ナリ此路先ヨリ千曲川ノ南涯ニ
見ユ沢ノ間ニ浅間山釈尊寺ト云フ天台宗ノ寺アリ岩頭ニ
観音堂是ヲ布引観音ト云フ大嵓巌石横ニ布ヲ引渡シ
タルカ如ク白ク幾筋モ見ユル所ノ物語ニ昔或女千曲川ニテ
布ヲサラシタルニ風ニ吹取ラレテ此山ノ岩ニ吹付コレヲ取ル

コト叶ハズ其後此岩布ヲ引タル如ク白キ筋出来ル故ニ
此名アリトカヤ
此邊左ニ四ノ宮 祢津權現山見ユ田中ヨリ一里バカリアリ
昔祢津氏居城ノ地ナリ 今ハ松平半左衛门知行所
ナリ 加沢村又風輪村トモ云フ上田領ト小諸領ノ界也
村中ナリ みくや村 かこた村 芝生田村ヲ過テ小深
沢ト云フ小坂ヲ越シ流レアリ小橋ノ此方ニ左ヘ根津ヘ行
路アリ 此間小縣ト佐久ノ郡境ナリ佐久郡ニ西原村
アリ此ヨリ小諸マテ二十町バカリアリ 左ニ西光寺トテ
真言宗ノ寺アリ 南ニ袴腰ノ城トテ古城見ユ
青木明神ノ小祠アリ 花川 小山川橋アリ 小諸ヘ
入口ノ町ヲ新田清水町ト云フ

小諸 牧野内膳正康周城下 二里半

小諸 是ヨリ追分ヘ 此町入口出口共ニ木戸 左右ニ構ヲ振フ内ニ番
所アリ町ハ西東但少シ丑寅ヘ振ル城ハ町ノ右ノ方ニアリ委ハ
城主記ニ載ル 中沢 小川 板橋アリ 柳町 市町

中町 養蓮寺ト云フ真言宗ノ寺アリ 本町右ノ方
大手先ナリ あら町 天儀山光岳寺ト云 浄土宗ノ
寺 花林山宗心寺禅宗ナリ 福壽山海應院禅宗
全宗寺禅宗 長勝寺ト云フ真言宗ノ寺アリ
町ノ出口ニ濁川橋長七間此右ニ塩名田ヘ行路一里半 郊外
道ノ左右ニ唐松ノ列樹アリ 乙女坂ト云リ所アリ 此右ニ岩
村田ヘ行路二里半 此路甲州ヘモ順路ナリ 四ッ谷村 曲リ坂
此所前後曲リタル小坂ナリ 曲リ沢小川橋ナリ 平原村
医王山光明寺真言宗ナリ 紫雲山十念寺時宗ナリ
金鳳山長龍寺禅宗ナリ 金山宮ノ社アリ 祭礼ハ
月三日社人宮澤河内ト云フトカヤ 十石峠左右小山ナリ
十石沢橋アリ 是ヲ過テ右ニ打ヒラキタル松原アリ兵
畑ナリ 馬瀬口村 沼流山長泉寺真言宗ナリ 時中ニ
観音堂アリ 此先道ノ左右小松原ナリコヽヨリ借宿村
邊ニテ 路ノ左右焼石ヲ重子ヲケリ 浅間ノ麓ユヘ石砂トモニ
皆焼ケタリ 濁リ川是ヲ血ノ川トモ云フ 橋長二間バカリアリ

此河水常ニ濁レリ分ケテモ上十五日ハ一入赤ク濁ルト云フ浅間山ノ麓ノ池ヨリ流レ出ルナリ其池ノ水ハ赤キコト血ノ如シトカヤ

赤土新田村是ヲ濁リ新田トモ云ヘリ右ノ方ニ小田井ヘ行路アリ

是ヨリ先カジカ沢ノ此方マデ小諸領ナリ境杭アリ

三ツ屋村カジカ沢小川橋アリ此辺ヨリ浅間山左ノ方ニ程近ク見ユ此嶽ノコトハ郡境記名所記ニ載スル故略ス道ハタニ大石タシ廣キ野原ナリ　宿ノ此方ニ追分道印ノ石ナリ南ハ中山道北ハ北陸道ヘ別レ行故ニ追分宿ト称ス

追分ヨリ同郡沓掛ヘ一里三町

追分ノ宿中ニ下ノ諏訪大明神ノ社アリ社人水沢大隅　浅間山泉洞寺ト云フ禅院アリ　上諏訪大明神ノ社アリ祭礼六日廿七日社人土屋長門　宿ヲ出テ左ニ小橋アリ左ニ上州草津ヘ路アリ　借宿村ニ大日堂アリ右ニ上州下仁田ヘ路アリ下仁田ト云フ所ハ一ヶ月ニ六度市アリ　道ノ左ニ小キ森アリ是ヲ遠近ノ宮トテ小キ祠アリ　追分沓掛ノ辺ヲ遠近ノ里トモ云ヘリ　左ニサイノ川原トテ石ヲ積重ネタル原アリ　沓掛新田是ヲ古宿トモ云フカ　熊沢新田小川アリ此水上ヲセヽナク瀧ト云フ沓掛町ノ此方ニ浅間嶽ヘノ路アリ麓マテ一里半麓ヨリ峯ヘ一里半或ハ二里トモ又草津ノ湯ヘモ大笹ヘモ此路ヲ行草津マテ九里半大笹ヘハ五里程アリ

沓掛ヨリ同郡軽井澤ヘ一里五町

宿ノ中ニ法性寺ト云フ真言宗ノ寺アリ　町中ニ溝川流ル

此所御代官所ナリ　宿ヲ出テ小川アリ湯川ト云フカ橋長五間二子塚新田村出口左右ニ小キ山二ツアル故此村ノ名トス

離山新田村塩沢新田トモ云フ山ノ前ニ窪キ地アリ塩沢窪ト云フ小キ流レアリ此窪ノ上ハ離レ山ナリ麓塩塚ト云アリ是此辺ノ雪ヲ塩ニナゾラヘテ云フトカヤ　相沢新田モ近所ナリ　離レ山ハ群山ニハナレテ野中ニアル山ナリ道ノ左右廣キ野是ヲ雲端野ト云フ　雲端ノ池モアリ又隠レ里ト云フハ離レ山ノ裏ニ口四間程ノ穴アリ其奥行知レズ是ナリ　雲端ノ橋ハ一間バカリノ小橋ナリ

笛吹峠ノ麓

軽井沢ヨリ坂本ヘ 二里半 或ハ二里三十町トモ

ナリ 此所ヲモ又遠近ノ里ト云ヘリ 御代官所ナリ 是ニテ信州佐久郡ナリ境ハ峠ニアリ 其レニテ宿ヨリ十八町 宿ノ中ニ表ハ白山釈迦院神宮寺ト云フ真言宗ノ寺アリ 町裏右ニ諏訪大明神ノ社アリ祭礼七月二十七日 社人水沢土佐 宿ヲ出テ小橋アリ三手橋ト云フ 左ニ愛宕山見ユル高瀬山トモ云フ右ノ方ニ加き上ケ城ノ跡見ユ信玄一夜ノ内ニカキ上ケ上及勢ヲ見ヲロシタルト云フ ひぢり沢 坂上リ口ノ右ニ大石アリ刀ニテ切ハリタル加クニツニナリテアリ 碓氷定光刀ニテ切ハリタルト云フ 此所ヲ杓子町ト云フ 信州ト上州ノ境ナリ 西ハ信州佐久郡古ヘハ小諸領今ハ御代官所東ハ上野國碓氷郡ナリ 境杭アリ 熊野三社権現那知本宮新宮ナリ 此内本宮ハ佐久郡 新宮ハ碓氷郡ナリ町ノ中ニ華表アリ 社ハ石壇アリテ奥ニ立ツ 此里ノ男女ハ皆社人並ナリ祭礼ハ六月十五日十月十五日年中ニ両度ナリ

紀州熊野権現ト一躰分身ナリト云フ此所ノ祭礼ノ日ハナギノ葉ヲ振ル是ハ紀州権現ヨリ来ルト云フ紀州権現ノ祭礼ノ日ハ小笹ヲノル是ハ此所ノ権現社中ノ小笹ナリト云フ 左ニ山中茶屋アリ此先ニ二王堂アリ 路ノ左ニ小高キ所アリ昔此所ニ碓氷荒童ト云フモノ居住シタル城跡ナリト云傳フ荒童ハ定光ガコトナリト云フ右ノ方ニ沢アリ荒童ガホリタル沢ナリト云フ 今此所ノ人此水ヲ用ユ こゝろ岩トテ 路中ニ岩石アリ ハツサキ長坂ト云アリ 凡此峠ハ東路ノ嶮岨ナリ 此峯ヨリ山東ノ國々見ユ筑波山モ見ユルナリ 日本武尊東征ノ時吾嬬者耶トノタマヒシコト又笛吹峠合戦ノコトハ委ク郡境記ニ見ユ 入道久保右ノ谷アイナリクリカラ左ノ脇ノ平ケリ佛石ハ大石ナリ色赤シ 刎石茶屋アリ 又吹上ノ茶屋トモ のぞきの茶屋トモ云フ此邉ニテ昔文和元年新田武蔵守義宗（義貞ノ三男ナリ）足利将軍尊氏ト合戦アリ義宗軍敗レテ越後國ヘ奔シ尊氏ハ兵ヲ還テ

鎌倉ヲ攻ラル委ク太平記ニ見ユ　左リノ山ノ上弘法ヲ井トテ
清水アリ　たてみ右ハ路ノ左右ニ二ツノ大石往来ノ人馬ノ荷ヲ
狭ムホドナリ　三牧岩　疉石　大半根石大巌石ノ雑所ナリ
小半根石ト云フ所モアリ　路ノ左リ石ノ観音アリ　道端
左ノ磯ノ岩間ヨリ氣ノ登ルコト風ノ如ク冷カナリ是ヲ横手ノ
風穴ト云フ又山ノ上ニ巌石アリ天狗堂ナリト云フ左ノ山合
竹藪松原アリコシハトト云フ横手坂ナリ　峠ノ下リ口右ニ
入合ノ瀧ト云ヘル流レアリ　堂ノ峯ト云フ所ニ遠見ノ番
所其右ニ番人ノ家居アリ　といロトテ小瀧川アリ
坂本宿ノ入口左ニ八幡宮右ニ阿弥陀堂アリ

坂本 上州碓氷郡ナリ 是ヨリ松井田ヘ 二里

坂本ノ宿ニ月保山洞松寺ト云フ
真言宗ノ寺アリ御朱印地
ナリ三十五石又七十五石寺領アリトモ云フ　原町左ニ入山道
アリ信州海道ヘ沓掛借宿村ヘ出ルナリ本道ヨリ少シ近シ
冬雪降積テ峠馬足立ガタキ時ハ此入山道ヲ通ルト云フ
本坂本　河久保村碓氷川橋長七間　横川ニ碓氷御関所

安中城主預リニテ番人ヲ出シ置信州ヨリ江戸ヘ入ル女ハ當
時松本城主ノ證文ニテ通ス江戸ヨリ出ル女ハ御留守居衆
ヨリ證文出ル　上横川中横川下横川人家アリ小山沢橋
アリ　妙義山ヘ行路往還ヨリ右ノ方一里餘リ傍ナリ
此山ヲ白雲山トモ云フ碓氷川ノ向フニ群峯劔ヲ並ヘル如クノ嶮
山嶺坂本ノ西ヨリ松井田ニテ續キタル山凡五里バカリニ及ヘリ
世ニ類ヒ希ナル奇異ノ形状ナル異山ナリ麓ノ高キ所ニ堂ア
リ妙義法師ヲ安置シタリ　妙義法師ハ比叡山ノ法性坊
尊意ナリト云ヒ傳フ尊意ハ延喜帝ノ御宇ノ人ナリ本
社ノ前ニ大慈閣アリ別當ノ房モ此ニアリ　道ヨリ坂ヲ
登リテ町屋三四町程アリ　石壇ヲ登リテ本社ニ至ルナリ
其邊畳石ヲ敷テ塵埃ナリ奇麗ナリ堂ノ前ニ女巫
常ニ二十餘人並居テ神詫ヲ望ム人ニハ其人行末ノ吉凶ヲ
告ル其験常ニアラタナリトテ参詣ノ人踵ヲツキ神ヲ
ツラヌ天台宗別當石塔寺往古ヨリ此所ニ有リ来ル社
領御朱印三十石奥ノ院ヘ一里程アリ中嶽ト云フ道険岨

国立公文書館 National Archives of Japan

ナリ尤美地ナリト云フ是ヨリ松井田ノ宿中ヘ出ル此路ヨリ
浅間ガタケ山左リニ見ユル此山ヲ信州ニテハ真浅間ト称ス又
上州松井田安中ノ辺ニテハ角落（ツノヲチ）ト称ス是ハ鏡原分ノ山ナリ
東面北ノ尾根マテハ須賀尾分ナリ又十五里山ト云フモ此山ノ
異名ナリ　此中ノ往還左ノ方ニ百合（ユリ）若大臣ノ足跡ノ岩トテ
石アリ　右ノ方山ノ九分ホドニ穴二ツ見ユル百合若大臣ノ矢ニテ
射ヌキタル跡ナリト云フ　右ニ大岐アリ此所ヲ大ハグレト云フ
凡百合若大臣ハ嵯峨天皇ノ御宇ニ四条左太臣公光ト云ヘル
人ノ子ニテ九州ノ惣司トシテ下リ豊後ノ國ニ住セリ武勇勝
レテ大力ニテ強弓ノ精兵ナリト云傳フルトイヘトモ古キ書ニ
モ見ヘサレハ分明ナラズ　御所平村左リニ小山アリ碓氷ノ
明神立ツ　梨子木坂村丸山坂　御炭村　松ノ木坂　久保宿
鳥井坂峯ヲ吹上ケト云フ登リ坂ナリ　村ノ入口左リニ諏訪
山金剛寺真言宗御朱印二拾五石　大泉山補陀寺禅宗
御朱印三十五石　新堀村町續キナリ

松井田 碓氷郡ナリ 是ヨリ安中ヘ 二里六町 此所ハ安中領ナリ

昔ハ松枝ト云フ佐野
源左衛門常世ガ加恩ノ地此所ナリト云佐野ト云フ所モ
程近シ宿中ノ左ニ瀧本山松井院不動寺真言宗ナリ
御朱印八十九石又百十五石トモ寺中ニ弥陀八幡宮アリ
祭礼八月十五日　貞祥山崇徳寺禅宗ナリ御朱印
四拾五石或ハ百石共　松井田ノ城跡ハ町ヨリ北東ニ当ル
山城ナリ昔ハ郭内廣ク大城ニテアリシト云フ堀切
琵琶ノ首マテ續キタリトカヤ古ヘ安中越前守ト云フ
者居城ノ時永禄六年二月武田信玄此城ヲ攻ラレ防戦
ストイヘトモ叶ハズ押詰ラレテ降参シテ城ヲ渡ストイ
ヘトモ篭城シテ防戦ノ後ナル故越前守成敗アリテ
城ニハ小宮山丹後ヲ置ル安中左近ハ父越前守ト違ヒ
兼テ甲州ヘ志ヲ通シケル故安中ノ城並ニ本領トモニ
賜リシトナリ　武田家滅亡ノ後北条家ノ持トナリ大道
寺駿河守ヲ置ル其後太閤秀吉公小田原発向ノ時

松井田ノ城ヘハ羽柴加賀守利家同肥前守利長上杉
弾正忠景勝毛利河内守真田安房守寺都合其
勢三万余人差向ラル大道寺駿河守同息新四郎兼
テハ一戦ヲ遂シト用意ストイヘトモ案ニ相違ノ多勢ナレ
ハ出テ戦フコトアタハズ城ヲ固守ストイヘトモ終ニ叶ヒ難ク
降参シテ城ヲ渡シ人質ヲ出シテ寄手ノ先駈ニ加
ハリケリ其後関八州　御當家ノ國トナリテ此城
破却セラレケリ　あふ坂トテ少ヅヽノ坂アリ下リ
口ニ地藏堂アリ左ニ堤溜池アリ　びとノ久保村又
琵琶ノ首トモ云フ村中右ニ妙義山ヘ路アリ谷ヘ下リ川ヲ
越シテ行是ヨリ一里程アリ　郷原村左リニ山王立ツ
祭礼九月十九日　八本木新田八本木村ニ續ケリ此所ニ
佉羅陁山地藏院長泉寺禪宗ナリ一説真言宗トモ云ヘリ
寺中ニ地藏堂アリ先年此所ニ大木ノ欅一本アリ大枝八
本此木ヲ伐テ地藏堂ヲ造ル故ニ八本木ノ地蔵ト号シ所ノ
名トモスルナリ　茶屋アリ其庭ニ八九間ノ前ノ棚アリ

往還ノ左ニ榛名山遠ク見ユル同シク路アリ是ヨリ十二
三里バカリトカヤ此道ヲあびわこ海道ト云フ　松井田ト
リ越後ヘ下ル路ナリ　原市村　一里山村左右一里山
アリ榎ノ大木立リ此村ニ天照太神宮近年安中ノ
城主内藤丹波守建立ニテ新造ノ宮ナリ祭礼九月
十六日此先路ノ左右列樹ナミキ宿ノ入ロマテアリ左ニ愛宕山
權現ノ社アリ

安中

碓氷郡ナリ
是ヨリ板鼻ヘ二十町
此所内藤丹波守城下ナリ

宿中谷津町左ノ方大手先ナリ　安楽寺天台宗寺領
二十四石　久光山妙光院真言宗寺領六十四石　傳馬町
無邊山大泉寺浄土宗御朱印四十八石　山王アリ當社
ハ江州坂本山王勧請　久藏院ト云フ山伏アリ
碓氷山万福院長徳寺黄蘗派御朱印二十石余　龍昌寺
禪宗御朱印五十石此寺ノ脇ヨリ一ノ宮妙義秩父ヘ路アリ

天満天神ノ社アリ
凡此城ハ平城ナリ昔安中左近居住ス武田家ヘ属セリ
勝頼滅亡ノ後北条家持トナル其後慶長年中井伊兵部
少輔直之後水野備後守同信濃守其後堀田備中守
正俊延宝九板倉伊豫守重同 元禄十五内藤山城守政
森ニ万石領ス同舟波守相續シテ當城主ナリ
城下ヲ出テ川ニ瀬アリ 此方ヲ安中川ト云先ヲ板鼻
川ト云フ其間ニ村アリ 中宿ト号ス此ニ川トモニ水上ハ碓氷
川ヨリ落ル故ニ都テ碓氷川共云フ常ハ水少シトイヘトモ
山近キ故雨降レハ俄ニ水出ル満水ノ時ハ川越ナラサル故ニ
山ノ岨路ヘマハル此川ノ辺 安中領ト厩橋領ノ境ナリ
右ニ清水山山王院蓮花寺天台宗ナリ 御朱印三十六石
宿ノ入口左ニ巣鷹山見ユ山王ニ愛岩ノ杜アリトニ云ヘリ

板鼻 上州群馬郡

是ヨリ高崎ヘ 一里三十町

板鼻厩橋領ナリ

宿中ニ龍澤山清浄院聞名寺 御朱印二十五石 八幡山
長傳寺洞家禅宗御朱印二十五石余 丘岸山正願院称名寺
天台宗ナリ 御朱印二拾七石 宿ヲ出テ杉ノ並木アリ 目
白竹トテ旗竿ニ用ル竹生ルト云フ此辺ニ伊勢ノ三郎義盛ノ
屋鋪跡アリトニ云フ左リヘ四五町程入込八幡ノ社アリ大社ナリ
社領五十石 祭礼八月十五日 社人土佐主殿 右ニ小林山ト云フ小キ
山ニ堂見ユル達广堂ナリト云フ右ニ碓氷川流ル川向ニもるてろ山
トニ云フアリ 藤塚村村中ニ境杭アリ 高崎領ト小身衆ノ
地境ナリ 関口村 豊岡村碓氷郡ナリ 念仏堂アリ 左リニ草
津ヘノ湯道アリ是ヨリ十八里 榛名山ヘノ本道ナリトニ云フ
右ニ若宮八幡宮ノ社アリ祭礼三月十五日左ニ榛名山見ユル
所ノ人ハたかむら山トニ云フ 烏川高崎川トモ云フ中嶋村岩鼻
村ノ間ニアル烏川ノ川上ナリ両所ニテ渡ル常ハ歩行渡リ満水
ニハ船越ニスルナリ

高崎 上州群馬郡 是ヨリ倉鹿野ヘ一里十九町

高崎ハ城下ナリ
當主松平右京太夫輝貞

當城ハ同州箕輪ノ城ヲ爰ニ移セリ箕輪ハコヽヨリ北西ノ方
ナリ箕輪ノ城ハ昔シ上杉家ノ士大將長野信濃守住ス
武田家ヨリ此城ヲ攻ラル信濃守卒シテ後城落テ武
田ノ手ニ入リ内藤修理ヲ置ル天正十八年井伊兵部少輔
直政十二万石ヲ領ス慶長五年江州彦根ヘ得替其跡
慶長九年酒井左衛門尉家次五万石ヲ領ス元和二年
越後高田ヘ替ル同年ヨリ松平丹波守康長五万石ヲ
領ス同三年信州松本ヘ替リ是ヨリ同五年マテ松平
伊豆守信吉五万石領ス丹波國篠山ヘ替ル五年ヨリ安藤
對馬守重信五万六千石ヲ領ス同右京進重長後一万石
加増六万六千石ヲ領ス同對馬守重良相續シテ内五千石
叔父内藏助ヘ配分千六百石同壹岐守重吉ヘ配分同對
馬守重治六万石ヲ領ス元禄八乙亥年五千石ヲ増賜リテ
所替其跡松平右京太夫輝貞七万二千石ヲ領ス宝永七年

越後國村上ヘ替リ同年ヨリ間部越前守詮房五万石ヲ領ス
其後享保二年再ヒ入替松平右京太夫輝貞七万二千石ヲ領
此城ノ西ノ方後ロハ烏川ノ岸ニノツノル平城ナリ町ハ城ノ東ニ
アリ入口出口トモニ番所構ヲツケタリ
常盤町 赤坂町右ニ松隆山恵徳寺洞家禪宗御朱印十五石
左ニ伊賀保道アリ五里 赤坂山長松寺禪宗ナリ 觀音
堂アリ 本町 屋橋ヘノ路アリ三里程 九藏町 田町
連雀町 右ニ大手ヘ入口アリ 安國寺浄土宗御朱印十六石
願行山峯岸院大信寺浄土宗御朱印百石余當寺ニ駿河
大納言殿墓所アリ 法道山善念寺浄土宗ナリ
正法寺ト云フ法華宗ノ寺モ高崎ニアルト云フ あら町ニ
諏訪大明神ノ社アリ 新田町左ニ番所アリ 日宮山
光明寺ト云フ真言宗ノ寺アリ 南町ニ愛宕ノ小社アリ
あらき町 城ノ南ニ高キ岡アリ其後口ニ館ト云フ
村此所ヨリ作リ出ス煙草高崎名物ノ一ツナリ 又足袋
柳瀬ノ雉ナト名物ト云フ 田中村ヨリ往還ノ左右松杉ノ

列樹倉ガ野マテアリ 此邉ヨリ佐野村ヘ行路アリ佐野ハ源左衛門常世カ舊跡名所ナリ舟橋ヲ渡セシ川アリ 定家ノ森社アリト云フ

倉賀野 上州群馬郡ナリ 是ヨリ新町ヘ **一里半** 倉賀野モ高崎領ナリ此宿ノ此方ニ

往還ヨリ南ニ古城山見ユ其麓ノ根小屋今ハ村ノ名トナリテ根小屋村ノ古城山ト云フ 武田信玄ノ時築ケル要害ト云ヒ傳ヲ此古城ノ石ノ方 矢倉跡ト云フ所モアリ 武田道逸軒居住ストモ云ヘリ 倉賀野宿ノ内ニ一行山地藏院九品寺浄土宗御朱印拾五石 倉賀野山光明院養法寺真言宗御朱印二拾石 大用山永泉寺曹洞宗ノ禅院御朱印拾二石此寺ノ脇ヨリ厩橋ヘ行路三里半程アリ若宮八幡宮祭礼八月廿三日 社人田口若狹 宿ヲ出テ左ニ日光ヘ行路是ヨリ三十六里此驛宿別ニ記ス 岩鼻村ノ此方ニ高崎領ト厩橋領ノ境松ノ木アリ 岩鼻村ハ群馬郡ニテ厩橋領ナリ 念佛堂前能キ庭ナリ 観音寺真言宗諏訪明神ノ森小祠アリ 柳瀬川左ニ厩橋ヘ行路三里半

烏川河原二町餘リ川幅一町程水出ル時ハ此邉ノ郷人舟渡ス常ハ歩行渡リナリ 中島村御代官所八幡川二間カカリノ小川ナリ路際ニ榎ノ大木アリ伊勢ノ森ト云フ 立石新田村厩橋領ナリ 長養寺トカヤ云フ 真言宗寺中ニ稲荷ノ社アリ伊勢嶋新田 新町新田 温井川橋長四間程此川水冬ハ暖ニテ湯ノ氣タツ

新町 又新宿共上州緑野郡御代官所ナリ 是ヨリ本庄ヘ **二里** 八幡宮別當落合山宝勝寺

真言宗ナリ 町中右ニ同國藤岡ヘ行路アリ是ヨリ一里程藤岡ヨリ秩父ヘ行ナリ 笛木山浄泉寺浄土宗 神名川上州武州ノ境ナリ常ハ歩渡リナリ満水ニハ玉村ヘマハル但ニ倉賀野ヨリ玉村ヘ行是ヨリ舟渡ニテ藤ノ木村ヘ行伊加保路ヘ出テ金久保村ヲ通リ此路ヘ出ルナリ 合羽宿武州賀美郡ナリ金久保村此邉御代官所モ入交リテアリ川ノ向ハ高崎領ナリ金久保村左ニ八幡宮ノ社アリ別當長命寺天台宗ナリ左ニ伊賀保ヘ路アリ即ニ石地藏アリ 村ヘ入口ニ六地藏堂アリ

国立公文書館
National Archives of Japan

左ニ赤木山見ユル本庄ヨリ十六里　昔神名川ノ邊ニテ天文年
中瀧川左近ノ将監一益ト相州北条氏政ト合戦アリシ所ナリ
是ヲ武蔵野合戦トモ云フ　石上村給地ヨリ万年寺村路端
右ニ森アリ冨士浅間ノ宮ナリト云フ　小島村左ノ方赤木山
榛名山見ユル右ニ上州藤岡ヘノ路アリ　小幡七日市一ノ宮妙義山
ヘノ行路ナリト云フ藤岡マテ二里半程

本庄　武州児玉郡ナリ又若泉庄トモ　是ヨリ深谷ヘ　二里半七町

宿ノ中ニ榎アリ祇園
ノ神木ナリト云フ祭礼六月二十七日此日市立ツナリ右ニ念仏
堂アリ　若泉山安養院洞家ノ禅宗ナリ　御朱印二十五石
慈恩寺真言宗ナリ　畳秀山開善寺済家禅宗御朱印
十五石　當所ハ御代官所ナリ　傍示堂村所ノモノハホウ
ジロ村ト称フ村中左ニ厩橋ヘノ行路アリ是ヨリ六里程
牧西(モクサイ)村ヨキ家作ノ者多シ右ニ弥陁八幡宮ノ小社アリ祭礼八
月十五日別当慈眼寺ト云フ寺アリ是ハ延命山宝珠寺ノ末
寺ナリト云フ　左ニ延命山地蔵院宝珠寺真言宗御朱印
拾石　堀田村瀧ノ瀬村ノ枝郷ナリ左ニ中瀬ヘノ行路アリ新田
世良田日光ヘ出ル中瀬ハ馬次舟橋ナリ世良田ヘ二里余小山川
歩渡リ砂川ナリ川幅四五十間ハカリアリ満水ニハ往来ナシ
岡村　岡部新田此所ハ昔岡部六弥太忠澄カ居住ノ地ナ
リ村ノ裏ニ玉宝山源勝院ト云フ禅院アリ　寺領五十石寺中
百間四方程アリトカヤ是安部摂津守菩提所ナリト云フ右ノ
方源勝院ノ向ハ摂津守屋鋪アリ毎年百日ツヽノ休息所
ナリト云フ左ニ圓通院ト云フ真言宗ノ寺アリ摂津守祈
願所ナリト云フ　右ニ八幡山ヘノ行路アリ秩父ヘ通ル　玉風山
普済寺　此寺ノ裏二町程奥林ノ中ニ六弥太ノ古墳アリ今
岡部新田ハ安部摂津守領ナリ　宿根村家居四五十軒
ハカリアリ　瀧ノ宮大明神ノ小社アリ　かやだ村右ニセイ
ミン寺トカヤ云フ浄土宗ノ寺アリ左ニ稲荷ノ宮アリ

深谷　武州榛沢郡ナリ　是ヨリ熊谷ヘ　二里半九町

深谷ハ御代官所ナリ
宿中ニ天王ノ祠アリ

祭礼六月二十五日　宿ノ中程右ニ寄居ヘノ行路アリ　三里程寄
居ヨリ秩父ヘ行ト云フ武藏國秩父ノ嵩ハ其勢ヒ勇者ノ
怒リ立テルカコトシ日本武此山ヲ美テ東征ノ祈禱トシテ
兵具ヲ岩藏ニ納メ埋ム故ニ武藏ノ國ト云フト風土紀抄見
ヘタリ　武藏根ト云フモ此山ナリ山下ニ畠山ト云フ所アリ
昔畠山重忠ガ居住ノ跡ナリ　古城ノ如ク八見ユル江戸ヨリ
畠山ヘ十六里　東方村右ニ冨士山光福寺真言宗ナリ
左リノ方ニ中瀬ヘ行路アリ　是上州伊勢崎ヘノ道ナリ
往還ヨリ右ニ國済寺ト云フ禅院見ユル御朱印三十石上杉
則房ノ菩提所ナリト云フ　左ニ愛宕権現ノ宮アリ
新堀村　小キ川板橋長二間程　かごつるト云フ小名ナリ新堀村ノ
内ナリ　高柳村左ニアシウヘ行路アリアシウハ銅ノ出ル所ナリ
ト云フ　玉ノ井新田村　新嶋村往還ヨリ左リ四五町程ニ玉ノ
井村アリ此村ノ北ニ玉泉寺ト云フ寺アリ　境内ニ玉ノ井ノ水
アリ此水ニ宝珠ノ影チウカブトモ傳フ新嶋村ノ右ニ浄観山
新生寺ト云フ浄土宗ノ寺アリ　石原村下植木中植木

上植木ト云フ小名所アリ　石原トイヘルハ惣名ナリ　中植木村
ヨリ秩父ヘ分レ路アリ十里程　石原新田村熊谷ノ町續
ナリ　村ヨリ此方ニ小キ川アリ　関堀川ト云フ秩父川ノ分
ニテ此邊ノ用水トナル

熊谷　武藏大里郡ニテ忍領ナリ　四里六町　此所昔熊谷
是ヨリ鴻巣ヘ　次郎直実カ住
セシ所ナリ熊谷寺ト云フ浄土宗ノ寺アリ寺領三十石アリ
境内ニ直實カ石塔アリ銘ニ蓮生法師ト兼久三辛巳年九月四日
トアリ又彼家ノ幕直實自作ノ木像並系圖縁起ヲ記セ
ル巻物アリ　高城明神ノ社アリ本社ノ前老樹
ノ根ヨリ靈水出ル目洗水ト云フ眼病憂フルニ驗アリモト
云傳フ今ハナシ　八町村　上久下村　左リニ龍泉山医王寺
ト云フ禅院アリ　右ニ梅龍山白山寺東行院禅宗御朱印
三十石　此邊昔熊谷カ類族久下ノ次郎直光ト云フ者居住
セシ所ナリ　土手縄手一里餘リナリ　荒川ト云フアリ戸田ノ
川上ナリ　久下村四五町程續ク左ニ忍行田ヘノ路アリ一里半

土手ノ間左右松杦榎等ノ列樹ナリ左ノ方土手下ハ古川トテ
六七間ハカリノ沼川ナリ 土手ノ路筋ニ曲リタル所アリ 是ヲ
大曲リト云フ此所ヨリ忍ノ城左リニ見ユ たゝらく村 エノ木
戸村左リニ稲荷山宝性寺ト云フ真言宗ノ寺アリ 小川アリ
吉川ト云フ一間ハカリノ板橋アリ 吹上村茶屋アリ 左リニ
水照山勝龍寺ト云フ浄土宗ノ寺アリ左ノ方忍行田ヘノ路
アリ茶屋中ヨリ分ル行田ヘ一里 前砂（コヘヅナ）村左ノ方二町程ニ
そゝやう村アリ大キナル森見ユル三嶋権現ノ社ナリト云フ
中井村此所ニ境杭アリ 是ヨリ西ハ忍領ナリ 箕田村此所
ヨリ左リニ忍行田ヘ分レ路アリ 卯ノ石アリ 行田マテ一里半
箕田村或ハ三田村トモアリ 村ノ出口二町ハカリノ間ハ織多町ナリ
左リニ八幡ノ社アリ 是渡邉ノ綱カ氏神ナリト云フ 綱ハ融ノ
大臣五世ノ孫三田源次此所ニテ出生後渡部源五綱ト云フ
源ノ頼光公ノ羽翼ノ臣四天王ノ一人ナリ 左ノ方森ノ内ニ
馬頭観音アリ 在ニ自在山龍珠院ト云フ真言宗ノ寺アリ
御朱印五石 左ニ傳林山宝持寺洞家禅宗ノ寺アリ

往還ノ左ニ日光ヘ行路アリ 又永井ヘ二里半北ノ方ナリ
是ハ斎藤別當實盛ガ住セシ所ナリ 本多ヘ行路二里
半南ナリ

鴻巣

武州足立郡ナリ 是ヨリ樋川ヘ一里三十町ナリ 此所ハ御代官所

宿ノ入口ヲ茶屋町ト云フ左ニ雷電ノ宮トテ小社アリコノ
辺ヨリ舘林ヘノ路アリ是ヨリ七里程ト云フ日光ヘモ行
此路ヲくもそ通リト云フ本道ニハアラズ右ニ吉見観音ヘノ
行路アリ 紫雲山医王院法要寺ト云フ真言宗ノ寺アリ
天照山又水精山トモ勝願寺ト云フ浄土宗ノ寺アリ十八檀林ノ一ナリ
開山良忠然阿上人御朱印三拾石或ハ五十石トモ 里中ニ鴻
巣明神ノ小社アリ 右ニイワトノヘノ行路アリ 河越吉見
ヘ行川越ヘ五里 上谷新田村左ニ岩付ヘノ行路アリ 岩付
マテ五里 左リニ金剛院ト云フ真言宗ノ寺アリ 右ニ富士
浅間ノ祠アリ 左リニきさゝたゝゝへノ行路アリ きさゝ糠

あこにハ一五里程ト云ヘリ　東(アヅマ)村　本鴻巣村左ニ多門寺ト
云フ真言宗ノ寺アリ　二ツ井村或ハ二ツ家トモ家居十四五
町程續ク

桶川 武州足立郡ナリ
是ヨリ上尾ヘ **一里** 此所ハ御代官所ナリ
宿中ニ龍谷山大雲寺ト云フ禅
宗ノ寺アリ　法水山法恩院浄念寺浄土宗ナリ　地蔵山
南蔵院真言宗ナリ　町屋村此邊ヨリ西ニ筑波山見
ユル是常州ノ名所ナリ　筑波山権現ノ社立ツ社領五百石別當
真言宗　知足院當山開基ハ徳一上人ナリ　大御堂千手観音
鎮守筑波権現ハ万巻上人ノ勧請ナリ峯ニ男躰女躰稲
村権現ハ千手如意輪弥勒佛ナリ並六観音末社九十
九社両部ノ御山ト云フナリ　秩父山モ見ユル此山ノコトハ前ニ
記セリ
上尾宿ノ北方左リニ日乗山秀全寺遍照院ト云
真言宗ノ寺アリ　御朱印二十石

上尾 武州足立郡ナリ
是ヨリ大宮ヘ **二里** 此所ハ御代官所ナリ
宿中ニ大明神ノ小キ社アリ
下上尾村左リニ岩付ヘノ行路アリ二里余又右ニ河越ヘノ行路ニ
里程ナリ　博労新田　吉野村此所ニ加茂明神ノ社アリ
祭礼八月十五日　北原村或ハ土手宿トモ云ヘリ　此邊凡武
蔵野ノ中ナリ　猶又稲毛　葛西越谷岩付川越　鴻巣
忍等皆武蔵野ノ中ナリ殊ニ此邊大宮原ナト云ヘル廣キ
野アリ又江城ノ辺モ勿論武蔵野ノ中ナリト云ノ分
テ今世俗ニ中野邊ヲ指テ武蔵野トイヘリ惣テ道中
名所ノ證歌多シトイヘトモ繁キ故ココニ載セズ
此原ヨリ坤ノ方ニ富士山見ユ　大宮宿ノ北方ニかつめの原
ト云フアリ

大宮 武州足立郡
是ヨリ浦和ヘ **一里十町** 此所モ御代官所ナリ
宿中ニ大宮山東光寺ト云
禅宗ノ寺アリ　郊外ニ石ノ華表アリ武州一ノ宮
氷川大明神ト石碑アリ　社ハ松ノ列樹十八町ノ奥ニ立テリ

社領五百石或ハ三百二十石共アリ 祭礼六月十五日年中ニ七十五度ノ神事アリ 此祭神ハ素盞烏命ナリ 日本武尊東征伐ノ時勧請ナリ 氷川大明神ト云フコトハ素盞烏命出雲國氷ノ川上或ハ簸ノ川上ニ在テ八岐大蛇ヲ亡ホシ天叢雲ノ剱ヲ得給ヒシニ依テ此命ヲ祠リテ 氷川大明神ト称シ奉ルモノカ 大宮ノ号モ此社アルニヨレリ 一説ニ大宮三社権現ノ社アリトモ云ヘリ 隨テ権現ヲモ祭レルニヤ分明ナラス

氷川ノ森ヨリ一里程左リニ定立ガ原ト云フ所アリ 黒塚ト云フモアリ 是陸奥ノ安達ガ原ノ名ニヨレルモノカ 往還ノ左右廣キ野ヲ大宮原ト云フ 松杉ノ列樹アリ

をりこし村 正岳山廓心寺ト云フ浄土宗ノ寺アリ 寺領モアリト云フ 観音寺ト云フ寺モアリ 此村ハ家数多シ

左右トモニ藪ナリ　元浦輪

浦和

武州足立郡ナリ
是ヨリ蕨ヘ 一里十四町 此所御代官所ナリ

宿中ニ宝珠山圓明寺玉蔵院ト云フ真言宗ノ寺アリ 御朱印十三石 月ノ明神ト云ヘル社アリ 祭礼九月廿日 社領七石

白はた村 きし村 右ノ方ニ諏訪大明神ノ小社アリ

祢ぎし村 往還ヨリ左リノ方ニ芝八幡ノ宮トテ森見ユル半里程アリト云フ 社領七拾石 別當長福寺

焼米坂 辻村 左リニ吉祥寺ト云フ真言宗ノ寺アリ 右ニ熊野権現ノ社アリ

蕨

武州足立郡ナリ
是ヨリ板橋ヘ 二里十町 此所御代官所ナリ

法花堂町 或ハ法花ダ町ト称フ 法蔵寺ト云フ 法華宗ノ寺アリ 本蕨村 左ニ金亀山極楽寺三学院ト云フ真言宗ノ寺アリ 御朱印二十石

戸田村 左リニ千壽ヘ行路アリ

戸田川舟渡シ 水増クル時ハ志村ヨリ舟ニ乗ルコトアリ 猶満水ニテ船越ナラサル時ハ蕨ヨリ岩淵ヘマハリテ板橋ヘ出ル一里程ノマハリト云フ 此川上ヲ入間川

ト云フ其辺ニ矢口ノ渡シト云フアリ新田左兵衛佐義興ヲ
殺シタル所ナリ 此コトハ道春ノ神社考ニ見ヘタリ
戸田川ノ邉ヨリ武州豊島郡ナリ川向ヲ戸田ト云フ土
手アリ千壽ヨリ熊谷ノ宿裏ニテツヾクト云フ 此川ヲ
渡シ路ノ左右野原ナリ御鷹場ト云フ 又往還ヨリ
二町程右ニ城山トテ少シ高キ所見ユル是ハ 家康公ノ
御休所ノ跡ナリトモ傳フ 志村ヨリ此方二町ハカリ
右ニ圓明寺ト云フ真言宗ノ寺見ユ 志村 あつ沢村
蓮沼村 清水村左ニ日光ヘノ行路アリ

板橋 武州豊嶌郡ナリ 是ヨリ江戸ヘ 二里半 或ハ二里トモ

ひら〳〵村 巣鴨村是ヨリ江戸ノ地家續キナリ
追分コヽヨリ駒込本郷又小石川ヘモ別ルヽナリ此所ニ
白山妙理権現ノ社アリ是ハ加州石川郡白山妙理権現
ヲ元和年中ニ勧請ナリ

江戸ノ御城ハ武州豊島郡ナリ後花薗
院ノ御宇長禄二年太田持資入道道灌
始テ此地ヲ見立テ城ヲ築ケリ都五山ノ
万里和尚鎌倉ヘ下向ノ節道灌此所ニ招
待シテ城地ヲ見セ奉リ末代ノタメニ詩一首
作リ賜ヘトコフ萬里ノ曰ク名誉ノ地ヲ見
立給フモノカナ愚僧作意マテモナシ古詩
此城ノ地形相応ノ作アリトテ則チ窓ニ含

西嶺ノ千秋雪ヲ門ニ泊東呉萬里ノ船ヲト云フ老
杜ガ詩ヲ示サル但シ今ハ万里ノ船ヲトゞメ
レト点ヲ付ケ給フヘシ必定一度繁昌疑ナ
シト宣ブナリ其後道灌ノ歌ニ
我庵ハ松原つゞき海近く富士の高根を軒端にぞ見る
太田道灌ハ上杉官領家ノ士大将ナリ弓箭功者ニテ
城取至極ノ道理ヲ得タル名人ナリ歌道モ達人ナ
リシトカヤ萬里和尚ハ詩作ノ達人ニテ凡杜子美東
坡山谷等ガ後ハ萬里ノ如クナルハ希レナリト時ノ
人ハ誉メシトナリ

其後太田三楽暫在城上杉家没落ノ後
北条家ノ遠山右馬之助居住セシマテハ小キ城
ニテ堀幅モ狭ク門屏楼等モアサマナリシ
處ニ天正十八年北条家滅亡シテ関東八ケ
國ヲ太閤秀吉公ヨリ　家康公ヘ進セ
ラレテ御居城ニハ小田原ヲナサルベキヤト
秀吉公宣ヒテ後又武州江戸然ルベキノ旨ナ
リシトカヤ此義未タ露顕ナケレハ御旗本

ニテノ積リナニシテ七八人ハ相州小田原御
居城ナルヘキト推量ス二三人者鎌倉ニテ
アルヘシト云モアリ然ル處ニ江戸ト命ア
リシヲ聞テ諸人手ヲ打不審シテルモ
理リナルカナ其時ニテハ東ノ方平地ハ殘ラ
ス汐入ノ芦原西南ノ方ハ渺々タル萱原武
蔵野續キテ固(シマリ)モナシ城ハ始メヨリ一国トモ
持タル大将ノ住タルニ非ス関八州ノ太守ノ

御居城ト成ルベキ體トハ人々思モヨラサレ
ハナリ其後御城普請ノ節御旗本ノ小
身衆ハ地形ニ人夫ノ費ナキタメトテ御城ノ
北西ニ大番町トテ最初ニ屋敷ヲ割ラレ岡
ノ土ヲ曳均シテ谷ヲ埋ノケル程ニ誠ニ御賢
慮ニ違ハズ次ニ川筋ニ水除ノ土居ヲ築蘆
原ノ汐入ヲ乾カセテ處々船入ノ川ヲ掘(ホリ)揚(アケ)
其土ヲ以テ地形ヲ築上ゲ惣町屋ヲ割(リ)下

サレ次ニ諸太名ノ屋敷ヲ渡サレシカバ惣テ
田畠ノ潰レナクシテ廣廈甍カヲ並ベ富戸
肆ヲツラ子タリ往古ヨリ茅ノミ生ヒシメル
武藏野ノ原モ畑ヲ開キ新ニ民家ノ村里トナリヌ
凢大身ノ主入部アリシ地ハ必ズ田畠ヲ費シ
屋輔トセズシテハ叶ハザル處ニ悉ク野原汐
入ノ茅原ニテ莫大ノ屋敷町屋ニ至ルマテ定リ
満テ民家モ賑ヒ日本不双ノ御城地トナ
リタリ

江戸日本橋ヨリ遠近道程

上野へ三十町　目白へ一里七町　池上へ三里
浅草観音へ一里三町或ハ一里十二町トモ　角田川へ一里十二町
目黒へ二里　深川へ十七町　鐵砲津へ二十町

品川へ二里　板橋へ二里　葛西へ二里半
冨士へ一里六町　雑司谷へ一里十町　箕輪橋へ一里
高井戸へ三里　千壽へ二里　小松川へ一里八町
本郷追分へ一里　四谷追分へ一里　行徳へ三里
岩淵へ二里　亀井戸へ三十一町　永代嶋へ二十二町
山王へ三十五町　谷中へ三十五町　ひんやへ二里半
湯嶌天神へ二十五町　九品佛へ三里十七町
芝大佛へ一里八町　増上寺へ二十九町　芝神明へ二十六町

川越へ八里　忍へ十六里　佐倉へ十六里
厩橋へ二十四里　古河へ十五里　舘林へ二十四里
岩付へ九里　高嵜へ二十五里　相州府中へ廿里

同方角并異名所附

東

一里餘町　築地木挽町東ヲ云　鐵砲洲南八町堀ヨリ南ヲ云フ
靈巖嶌北八町堀ノ末ヲ云　深川高橋ノ川通リ南ノ方ヲ云フ

西

永代嶋 深川八幡境内ヲ云フ　本庄 両国橋向ヲ惣テ云フ浅草川ノ東下総ノ地ナリ

亀井戸 宰府天神ノ邉ヲ云フ

二重餘町

鼠穴 糀町御門ノ内ヲ云フ　山ノ手 糀町近辺番町マテノ惣名

番町 多安御門糀町御門ノ外牛込御門ヨリ四ツ谷御門マテノ内ヲ云フ

市谷 御門ノ外ヲ云フ　四谷 御門ノ外ヲ云フ内藤二本榎へ出ル

糀町 御門ノ外ヲ云フ十一町アリ　築土 明神ノ社アリ其辺ヲ云フ

赤木 明神ノ社アリ其辺ヲ云フ　牛込 御門ノ外ヲ云フ　川田カ窪 牛込ノ末ヲ云

大久保 高田ノ西南ヲ云フ　内藤宿 四谷ノ末ヲ云フ　二本榎 内藤ノ末ヲ云フ

南

五重餘町

霞カ関　長田馬場 山王近邉ヲ云フ

赤坂 御門ノ外ヲ云　鮫カ橋 赤坂ノ西ヲ云　権太原 鮫カ橋ナラヒ青山辺ヲ云

青山 ゑんぶ坂西赤坂南ヲ云　青山宿 赤坂ノ末久保町マテヲ云　長者カ丸

渋谷前ヲ云フ

渋谷 百人町ノ末上下渋谷アリ　千駄木 内藤宿ノ西ナリ千駄木林ハさんさき西

麻布 溜池南東ナリ七村ノ惣名　三田 芝増上寺西南ヲ云　伊佐柄子

芝田町九町目ヨリ西ヲ云フ

白銀 大佛ノ北西言たい町後　笄橋 百性町ノ末麻布ノ内

百性町 六本木末ひかゑ西ナリ　流道 百性町西ヲ云麻布ノ内ナリ　六本木

皇兵町町末麻布ノ次ナリ

一本松 麻布明神ノ後ヲ云フ　日下窪 麻布ノ内ナリ

国立公文書館
National Archives of Japan

北

魔魅穴 長坂ノ東ヲ云 土器町 赤羽 麻布ノ内土器町下

櫻田 内外桜田アリ町ハ流道ノ辺ナリ 桜田 愛宕下 愛宕山見ヘ渡シ分ヲ云 芝

芝橋ヨリ先ノ惣名 高縄 牛町ノ末上下高縄アリ

罜餘町 代官町 多安御門ノ内ヲ云フ 鷹匠町 神田橋外元鷹

匠町御臺所町前近年小川町モ云フ 猿樂町 節違橋ノ内西ヲ云フ 駿河臺

水道橋ノ内ヲ云フ 小石川 御門ノ外惣名ナリ 御茶ノ水 水道橋ノ外ナリ

神田 筋違橋ノ内惣名外ニモアリ 湯嶌 筋違橋北西ヲ云 本郷 湯嶋六町目ノ末ナリ

森川宿 本郷ノ末ナリ 大塚 吹上ノ西小石川ノ末ヲ云 吹上 森川宿ノ西

白山 森川宿ノ末ヲ云 染井 白山ノ末ナリ 駒込 吹上ノ末ヲ云 丸山

傳通院ノ後ナリ 小日向 目白吹上ノ間ナリ 高田 目白ノ末牛込ノ末 雑司谷

高田ノ末ヲ云フ 桟崎 谷中寺町ノ西ナリ 階場 浅草ノハツレサニヤノ末 三谷

浅草ノ末ヲ云フ 山ノ宿 浅草金龍山近所ヲ云 鳥越 浅草ノ内ナリ 浅草

浅草橋ヨリ北ヲ云フ惣名ナリ 柳原 あたらし橋辺ヲ云フ

圖書局文庫

国立公文書館 National Archives of Japan

享保八癸卯年五月　江戸惣町数

家数人高寺御改ノ書付写

一　惣町数千六百七十二町

一　家数十二万八千五百五十五軒

一　男女五十二万六千三百十七人

一　内　男三十万五百十人

　　　女二十二万五千八百七人

一　出家二万六千九十五人

一　山伏六千七十五人
一　祢宜九百人
一　盲人千十人
合三万四千七十人
一　新吉原人数八千八百六十二人
内　女五千九百九十八人
小女八百六十一人
男二千二人

惣人数合五十六万九千二百四十八人
右人数扶持米一日ニ一人ニ五合宛ノ積リニテ
一月ニ二十一万三千四百六十八俵　但四斗入
右ハ武家屋敷人高並本所ノ分除キ
江戸町中バカリノ改ナリ

右宿々道程里町異儀多シ其一ツヲ
記ストイヘトモ寶永五戊子年松本城米
江戸浅草御蔵上納ノ節吟味ノ遂ルニ
依テ宿々ヨリ書出セル道程付アリ
重子テ記シ置ヌ

浦野 二里半 上田 二里半 田中 二里半 小諸 三里半
追分 一里三町 沓掛 一里五町 軽井澤 三里十六町 坂本 二里十五町
松井田 二里十六町 安中 三十町 板鼻 一里三十町 高崎 一里半

倉賀野 一里半 新町 二里十九町 本庄 二里二十九町 深谷
二里二十町 熊谷 四里八町 鴻巣 一里三十町 桶川 三十五町
上尾 二里八町 大宮 一里十町 浦和 一里二十四町 蕨 二里十町
板橋 二里 江戸

道程合 五十里三十町

是ヽ駄賃勘定ヲ遂テ 公義へ納マリ之
写ナレハ相違アルマジキモノナリ 但之松本ヨリ浦野マテ八里半
都合五十九里十二町

塩尻通 中山道

松本ヨリ村井へ 一里半 宿城馬喰町ヨリ南へ出テ川アリ薄川ト云フ橋長十
間幅二間一尺 是ヨリ南ニ小橋アリ かゝまり橋ト
云フ此ノ南出川橋トノ半 庄内出川與境ナリ
田川橋長十七間幅二間二尺 是ヲ出川ノ橋ト云フ
此路ノ右ニ多賀大明神ノ叢祠立ツ
出川町村町ノ西側ニ小キ観音堂アリ 此ヲ出テ
指矢場路ノ西ニアリ 側ニ大明神ノ小叢祠アリ
平田ノ茶屋アリ

村井ヨリ塩尻へ 二里半 町ノ中東ニ常照寺泉龍寺
同西ニ明神ノ小キ宮アリ 同出口ノ東ニ小キ観音堂アリ
桔梗原或ハ帰経原トモ云フ 此原ノ名異説多之

正說分明ナラズ路ノ邊リニ六十六部ノ經塚アリ
此所昔甲斐ノ武田ト松本ノ小笠原合戰アリシ
ハ天文二十二癸丑年桔梗原合戰ト云フナリ
野村新田此南ニ別レ路西ハ郷原通リ本山路東
ハ塩尻路ナリ
大門村俗ニ此所ヲ善光寺ノ大門ナリト云フ所以ア
ルニヤ分明ナラズ川アリ橋ヲ渡ス大門橋ト云フ
是中山道ナリ西ヘ行ハ洗馬本山ナリ東ハ塩尻
ナリ 南ニ西福寺見ユル路ノ左右南ニ大小屋 村
北ニ堀ノ内村アリ

塩尻ヨリ下諏訪ヘ 三里

宿ノ出口ニ松本領ヨリノ番所アリ

柿沢村此ヨリ峠ヘカヽル 此外南ニ永福寺アリ
塩尻峠一名永井坂ト云フ 山ノ半腹ニ大飼ノ清水
トテ冷水アリ其末細キ流レ山川アリ 絶頂ニ石ノ
塔アリ浅間權現ヲ勧請スルナリ辰巳ニ當テ
冨士山遠ク見ユ又諏訪ノ湖ハ目前ナリ此所松本
領筑摩郡ト諏訪領諏訪郡トノ境ナリ昔天
文十四乙巳年五月二十三日武田ト木曽小笠原一戰ア
リシ是塩尻峠合戰ト云フ
四ツ屋村諏訪郡ナリ此先ニ山田川ト云フ流レ橋アリ
柴宮村此末左リニ並木ヲ植タル路アリ 是ヨリ下
ノ諏訪春宮ヘ詣ル路ナリ

下諏訪ヨリ和田ヘ 五里

或ハ五里十町 五里十八町トモ 此宿温泉アリ委ク
郡境記ニ見ヘタル故
爰ニ記サズ

和田峠此坂東ハナダラカニシテ西ハ嶮
ナリ 諏訪郡下原村ノ内餅屋新田 村峠ノ峯
マテ下諏訪ヨリモ二里二十七町此峯諏訪郡ト
小縣ノ郡境ナリ 和田ヘモ同ク二里二十七町小縣ノ

天文十四

方ニモ餅屋村アリ 南ハ諏訪領北ハ昔ハ甲府領ナリ
今ハ御代官所カ 茶屋五六軒アリ 和田ノ方ヨリ
ニツメノ橋四間半アリ橋五間此橋マテ峠アリ 此ヨリ
和田ヘ一里程ナリ 小キ流レ小橋アリ 此辺ヨリ
松本領山家入ヘ道アリ

和田ヨリ**長久保**ヘ 小縣郡 **二里** 原村マテノ間ニ流レアリ橋四間余
原村右ノ方ニ古城見ユ 追出村 柳また村 榎村
和田川橋六間余 大門川橋六間半 大門村ヘノ
路アリ 大門峠ト云ハ是ヨリ東ナリ 大門峠合戦
ノコトハ郡境記ニ見ユ

長久保ヨリ佐久郡**芦田**ヘ **一里半** 石原坂アリ
武石路往還ノ左リ北ノ方ヘ行ナリ
かりとり峠 此峯小縣ト佐久ノ郡境ナリ

芦田ヨリ**望月**ヘ **一里半** 昔甲州ヘ属シタル芦田某
居住アリシト云フ
茂田井村 もたい坂アリ 此路小坂多シ

望月ヨリ八幡ヘ **三拾二町** 或ハ一里 橋アリ長十間
左ニ望月ノ古城山アリ北ハ大キナル沼ナリ 昔甲州
武田家ヘ属セシ望月甚八郎居住ノ所ナリ

頼朝公ノ比海野望月根津兄弟三人ナリ夫ヨリ此カタ國士ナリ

此所昔ハ御牧(ミマキ)七郷トテ牧アリ故ニ古歌ニモヨメル名所ナリ今ハ牧ナシトイヘトモ馬ノ性ヨシ但シ当所氏神ノ嫌ヒ至フヨシニテ牧七郷ノ中ハ鹿毛ノ馬ヲ置カス他所ヨリ来リテモ一夜ヲユルサズトユフ

瓜生峠

八幡ヨリ塩名田ヘ　一里

此邊小諸領又其前ハ甲府領
根津領入雑リテアリ

桃(モモ)沢村布施川橋アリ長三間右ニ甲州ヘノ路アリ
御馬寄村左ノ方ニ筑摩川流ル此村ヨリ次ノ宿マテノ中ニ橋六ツアリ長合テ六十八間半間々(タ)十四間半共ニ筑摩川原ナリ

塩名田ヨリ岩村田ヘ　一里十一町　又一里トモアリ

小諸ヘノ路左ノ方ヘ行但シ北ノ方ナリ
下塚原村　祢ガひ塚原村　平塚原村　上塚原村

ナトト云フアリ
南ニ高キ山見ユル飯盛山トテ飯ヲ盛タル形ノ如キ山ナリ

岩村田ヨリ小田井ヘ　一里　或一里七町

昔此所ノ城主小田井又六ト云フ者居住セリ今ハ元禄年中ヨリ内藤上野介正勝ニ一万五千石賜リテ領シ居住ス同式部少輔正友同上野介正式當領主同下総守正敬初式部相續ス

此邊ニ好月ノ芝トテ丸キ芝アリ是ノ所ヲ中荒野トカヤ云ノ所ノ者ハ當國名所ノ菅荒野此所ナラント云ヘ

トモ分明ナラズ此芝ノコト名所歌寄ニアリ
右ノ方ニ甲州ヘノ路アリ岩村田ヨリ甲府マテ二十一里
昔此所ニテ永禄三庚申年武田晴信ヨリ夏百日
千人ノ江湖ヲ置玉フ宗旨ハ曹洞宗師ハ排口和尚
江湖頭ハ大益ナリ千人ノ僧ヲ集ルヲ會場トニフ
是ハ攻合合戦城攻ニ討死ノ諸士ノ追善大法事ナリ
其奥意アリトニフ諏訪ノ郡代小宮山丹後守奉行
ニテ川端ニ仮リ屋ヲ作僧ヲ扶持スト云云

小田井 或ハ尾臺ト書モアリ 追分ヘ一里半 追分ヨリ先ハ前ニ見ユ
マセロ村小橋アリ

武石通 此路往還ニハアラズ松本ヨリ上田小諸等ノ城下ヲ除ケテ中山道長久保ヘ出ル山道ナリ
松本ヨリ山家湯ノ原藤井通リ船ガ沢ヘ
ノ別レ道武石峠ニ郡境マテ松本ヨリ三里
峠ノ此方ニ茶屋場アリ　廣河原川　焼山川
横沢川　三ツノ川ニ歩渡リ水急ニ出ルナリ
峠ヨリ武石町マテ四里
市ノ瀬川橋長サ八間雨天ニハ水急ニ出テ橋落ル
又氷ノ落ルコトモ早シ
武石町ハ小縣郡ニテ上田領ナリ
南ニ矢さい村是モ上田領ナリ

武石ヨリ上田ヘ出ル路丑寅ノ方長瀬村マテ二里半
小諸領長瀬ヨリ上田かゝらいマテ二里半都テ五里

武石町ヨリ古町マテ一里十町　古町昔ハ甲府領
有明坂　宮アリ

古町ヨリ長久保ヘ小縣郡　八町
和田川橋長十八間一本橋ナリ満水ニハ橋落ル
長久保ヨリハ中山道前ニ見ユ

一　松本ヨリ中山道和田マテノ小道　松本ヨリ
桐原ヘ一里　此方ニていて清水トニフ冷水アリ　桐原ノ古城　村ノ上ノ山ニアリ
北入村　徳雲寺トニフ曹洞宗ノ寺アリ

桐原ヨリ中入村マテ一里　此ヨリ扉石マテ
二里　扉石村ニハアラス峠ノ境
左ニたて山路アリ　かゝあかひるかことトニフ所アリ
かやの峠　中入ヨリ一里　大門沢川アリ
左ニあい平山路アリ　かや小屋ノ南ニころかしく山ト
ニフアリ　中入ノ先ノヨリ王あらへノ道アリ　東南
巣鷹山アリ

扉石和田境ナリ
此路筑摩郡諏訪郡小縣郡ノ郡堺ヲ通ルナリ　右ニ和田分栢ノ木立アリ

扉石ヨリ和田町マテ二里三十町 松本ヨリ
和田マテ都テ六里三十町 中山道下ノ諏訪ヨリノ道ニ出合小キ
橋ヲ越テ 大平村 梶足村 和田ヨリ末ハ前ニ見ユ

云五十一

甲州通

松本 村井 塩尻 下諏訪マテハ前ニ
見ユ 但シ中山道和田ヘノ路ハ下ノ諏訪町ヲ出テ左北ヘ行ナリ
下諏訪ヨリ上ノ諏訪ヘ 一里十一町 秋宮 高木村
尾輪村此所路ヨリ
左リ東ノ山ニ古城見ユ尾輪ノ城ト云昔尾輪矢庫ト云
者居住ス諏訪頼茂ノ旗下ナリ 天文十一壬寅年六
月武田家ノ板垣信形攻落シテ城破却ス
荒井 湯ノ脇 温泉寺ト云寺 路ノ左リニアリ 温泉
多ミ郡境記ニ見ユ湖ハ往還ヨリ 左リ南西ナリ 湖
水ノ南ニ花岡ノ古城見ユ

上ノ諏訪ヨリ金沢ヘ 三里十二町 上諏訪ハ高嶋ノ城下

上諏訪ヨリ甲府迄 里数外細注ハ除ク

忠虎居城 宿外ノ橋長サ五間 竹津村 普門寺村 上桒原村 神戸村此辺ヨリ神宮寺諏訪大明神ヘノ道アリ 右ノ方南西ヘ行ナリ 古町 此ヨリ左ヘ路アリ 湯川ヘ行 千野川橋四ツ二間余三間余十一間半余ノ橋ナリ 千野村ヲ出テ右ニ道アリ 高遠ヘ行 金沢ヨリ有賀ト云在郷ヘ三里余アリ有賀ヨリ高遠ヘ三里 酒室川橋長三間余 木船新田 宮川橋長五間此川ノ此方ニ高遠道アリ 金沢ヨリ伊奈郡御堂垣外(解ト)村ヘ三里 御堂垣外ヨリ高遠ヘ三里此路伊奈郡 江戸ヘ甲州通リ往来ナリ

金沢ヨリ蔦木ヘ 三里四町余 町中ニ小橋アリ長三間 左ノ方西ノ山ニ古城アリ

田切レ小橋二ツ三間余二間余ノ橋ナリ 神戸村此所ノ原ヲ御射山トテ諏訪大明神ノ弓射ノ場トテ当國名所ノ一ツナリ 神戸川又金沢川トモ云フ 橋長三間半 茶ノ木新田村 瀬沢坂トテ少ノ坂ヲ下ル あわらし川橋長三間半 瀬沢村此所天文十一壬寅年初ノ三月九日信州ノ大将衆 村上小笠原 諏訪木曽四人云合セ甲州武田退治トシテ陣取シ所ニ晴信不意ニ押懸合戦アリ勝利ヲ得給フトナリ 瀬沢川橋長三間半余 にくゐ村少ノ坂ヲ下ル 東ノ山ヨリ流ル、小川橋長二間 神代村小川アリ

蔦木村ヨリ甲斐國巨摩郡 教来石ヘ 一里八町 上蔦木村マテニテ 諏訪領下蔦木

上ノ諏訪ヨリ金沢ヘ　三里十二丁　上諏訪ハ高嶋ノ城 諏訪安藝守
忠虎居城 宿外ノ橋[illegible] 〓津村 普門
寺村 上桒原村 神戸村 此辺ヨリ 神宮寺
諏訪大明神ヘノ道アリ 右ノ方南西ヘ行ナリ
古町 此ヨリ左ヘ路アリ 湯川ヘ行 千野川橋四ッ
二間余 三間余 十一間半余ノ橋ナリ 千野村ヲ出テ
右ニ道アリ 高遠ヘ行 金沢ヨリ 有賀ト云在郷ヘ
三里余アリ 有賀ヨリ高遠ヘ三里 酒室川橋長
三間余 木船新田 宮川橋長五間 此川ノ此方ニ高
遠道アリ 金沢ヨリ伊奈郡御堂垣外村ヘ三里
御堂垣外ヨリ高遠ヘ三里 此路伊奈衆江戸ヘ甲州
通リ往来ナリ

金沢ヨリ蔦木ヘ　三里四町余　町中ニ小橋アリ長三間 左ノ方西ノ山ニ古城アリ
田切レ小橋二ッ三間余二間余ノ橋ナリ 神戸村此所
ノ原ヲ御射山トテ諏訪大明神ノ弓射ノ場トテ当國
名所ノ一ッナリ 神戸川又金沢川トモ云フ 橋長三間半 茶ノ木
新田村 瀬沢坂トテ少ノ坂ヲ下ル あのとい川橋長
三間半 瀬沢村 此所天文十一壬寅年初ノ三月九日信
州ノ大将衆 村上小笠原 諏訪木曽 四人云合セ甲州
武田退治トシテ陣取シ所ニ晴信不意ニ押懸合
戦アリ勝利ヲ得給フトナリ 瀬沢川橋長三間
半余 はくゐ村 少ノ坂ヲ下ル 東ノ山ヨリ流ル、
小川橋長二間 神代村 小川アリ

蔦木村ヨリ甲斐國巨摩郡教来石ヘ　一里八町　上蔦木村ニテ 諏訪領下蔦木

村同領此村ヨリ上教来石ニテ二十一町二十間余
下蔦木ヨリ臺ノ上原路通ヘ行道左ニアリ
釜無ミ川此川甲信両国ノ境ナリ蔦木ヨリ此河原
マテ十町三十二間　松木ヨリ是マテ十五里十三町
十七間　釜無川水面十二三間橋アリ此橋両
国ヨリ半ヅヽカケル川除蛇篭橋トモニ信濃ヨリハ
藤ヲ用甲州ヨリハ竹ヲ用ル満水ニハ橋落ル故閒
教定マラズ此ヲ越セバ甲州巨摩郡山口村アリ
川端ナリ

教來石ヨリ臺ケ原ヘ　一里十四町　或ハ二里八町トモ

上教来石村入口ニ甲府ヨリノ番所アリ下教来石
村ニテ馬次ナリ　ふかれ川トナサキ川橋長三

間半　荒田村　松原新田　小じり川　橋二間
此川常ハ少ノ流レナレトモ水上駒ケ嶽ヨリ出ル故
雨天ニハ大水出ル川原両方トモニ松原アリ　白須村
小キ川アリ　橋長三間

臺ケ原ヨリ韮崎ヘ　四里

尾白川　三吹村　路ヨリ左ニ
新府ノ臺ヘ上ル路　花水ト云
一所此辺ヨリ臺ノ上ヲ行キ韮崎ノ宿ヨリ此方左ヘ
出ル是ヲ原路通リト云フ満水ニハ臺ノ上ヲ通ル此臺
ノ中ニ新府ノ城跡ハ是武田勝頼府中ヲ移シ築ク
時半造作ニシテ滅亡ナリ　韮崎マテ半道程
釜無川ハ臺ノ涯ヲ東ヨリ西ヘ流ル時々瀬カハルナリ
今ノ路ヲ川路通リト云フ　下見志川　大無川アリ
惣シテ此辺川々多シ皆川原ナリ　まきの原村
小無川アリ　宮の服村此辺ヨリ駒ケ嶽ハ右ニ見ユ

鳳凰山モ西ノ方ニテ遠ク見ユ　圓木井(ツゲラ)村此村ノ南ニ
武田村八幡宮立ツ社領二十七石路ヨリ右南ノ方ニ
鍋山トテ城跡ノ如ク見ルハ是信州勢陣城ナリト
云フ路ヨリ左リ西ニ舟山トテ船ヲ伏セタル形チノ山
アリ此辺ニテ釜無川ヲ又越ス常ハ水面十五
六間ニ過キス歩渡リナリ満水ニハ川幅十町或ハ
二十町ニモナルト云フ其時ハ圓木井(ツゲラ)村ニテ馬ヲ次
故ニ此馬次除ク

韮崎ヨリ甲府ヘ　三里半

町ノ中ニ穴観音トテ岩穴ノ内ニ堂アリ此岩穴ノ中
ヲ通リテ堂ヨリ下ル道ヘ出ルナリ　塩川二瀬
越ス常ハ歩渡リ　宇津屋　志ぶ村　今井
新町　龍王村　名取村　荒川歩渡リ

昔天文七年戊戌六月諏訪頼茂深志ノ小笠原長時伊
奈衆加ハリテ都合九千六百ノ着到ニテ武田晴信
退治トシテ此所ニテ打入鍋山ニ本陣ヲ定ム晴信出
向テ七月十九日合戦アリ日中ニ四度ノ戦アリ武
田方勝利敵ヲ討取ル数二千七百四十八辰ノ刻ヨリ
未ノ半ニテノ合戦ナリ四度ナカラ晴信ハ旗本
ヲ以テ横入ニシテ伐崩シ玉フ畢竟此勝利ハ原
加賀守ト云フ士太将武略ノ故ナリト云云

甲府

此国ハ小国ニテ山梨　八代　巨摩　都留ノ四郡
アリ此都留ノ郡ヲ郡内ト云フ
白根カ嶽ト云フ大山アリ是ヲ甲斐カ根トモ云フ名所
ナリ　後拾遺ニ　いはくとも甲斐のしらねはしらねとも
雪ふることにおもひこそやれ　式部カ歌ナリ所ニ云ニ傳フ
ル古歌　甲斐かねの林原の里ハこゑられて夕日かゝやく

えゝしまみ里 讀人不知 府中ノ地ハ藏田ノ庄トモ云フ城下
巨摩ノ郡八代郡入雜ルナリ江戸ヨリ三十六里
此所昔シ一条氏居住ノ地故ニ一条ノ城トモ又小山ノ城
トモ云ヒシトカヤ武田代々居住ノ地ハ是ヨリ北西ノ
方十町ハカリニテ今古府中トテ城跡土手堀ノ形チ
残レリ竹ヲ植置ケリ其所ニ八幡宮立社領二百
七十石北東ニ石水寺ノ古城其山ノ尾崎ヲツヽジカ崎
トモ云フ今ノ城下ノ町割モ皆古府中ヨリ引移セリ
八日町 柳町 三日町 れんじやく町 城屋町
鍛屋町 細工町 伊勢町 近習町ナト云フ此外
小路々ニテ皆古キ町ノ名ナリ 勝頼城ヲ新府ニ
移シテ武田家没落ノ後 家康公神君此所ニ
御旗本ヲ居ラレタルナリ信長公武田家ヲホ
ロホシテ國割ノ節川尻肥後守ニ賜フ信長公
弑セラレ玉ヒテ後国主皆上洛ノ時川尻モ上方ヘ
ノホルベキ所存ナラバ此節信濃通リハ危シ駿河

通リヲ上ヘキ由ニテ本多庄左衛門ヲ 家康公
ヨリ遣ハサレケル処肥後守好曲ノ意地ヲ以テ
疑ヲ生シ庄左衛門ヲ小姓ニ云付テ六月十四日ノ
夜寝首ヲカヽセケルコレニヨリ甲州衆 御家ヲ
望ヌル諸浪人一揆シテ川尻ヲ責メ殺シ首ヲハ
三井十右衛門（軍鑑ニハ三井弥市郎トアリ後十右衛門改ルニヤ）ト云者討取ル此時本
多庄左衛門ヲ遣ハサレシハ信長公ト御合サレタル
筋目ヲ思召サルヽ故ナレハ川尻身ノ為忝ク存奉ル
ヘキノ処ニ却テ殺害セシ故川尻モ亡ヒタリ此節
甲斐ノ国明タレハ小田原北条家ヨリ望ヲカケ
テル甲州士御當家ヘ志ヲ寄奉ル故武田家ニテ
武篇場数アル士穿鑿ヲ遂ラレ由緒書ヲ取
ラレ召抱ラルヘキ旨ヲ成瀬吉右衛門岡部弥次郎
両人仰下サレ殊ニ恵林寺本ノ如ク信玄ノ位牌ヲ
立サセ玉ヒ勝頼ノ牌所ヲモ建立ナサレケルニ依テ
武士ハ云フニ及ハズ町人百姓ニ至ルマテ有難ク存奉シ

折節北条家トノ迫合黒駒恵林寺前天目山
岩崎小倉ノ江草其外所々ノ戦毎ニ甲州衆
勝利ヲ得テ討取首ヲ御旗本ヘ差上ケケル北条
家カ及バズ扱ニシテ甲州ヲ御當家ヘ渡サレテ
ヨリ此所ニ成瀬岡部ヲ奉行トシテ差置ル
其後天正十八庚寅年ヨリ當国ヲ少将秀勝丹波宰相ノコト関白秀次公ノ弟ナリ加藤遠江守光泰両人ニテ領ス城地ハ
其頃マテ決セサリシトカヤ其後浅野弾正少弼長政
同左京太夫幸長二代領シテ此時城地トセルニヤ慥ニ
知ラズ紀州和哥山ヘ所替慶長五庚子年又六年トモヨリ
平岩主計頭親吉六万石ヲ領ス尾州清須ヘ所替
慶長十二年ヨリ右兵衛督義直領トナリ 同十五
庚戌年尾州ヘ替リ其跡御番城トナリ元和年
中駿河大納言忠長公領トナリ家臣鳥井土佐守
成次ヲ置レ寛永九壬申年以後御番城トナル
慶安年中左馬頭綱重公ヘ賜ハル同中納言綱豊公

相續シタマフ其後綱豊公御養君トナラセラレテ宝
永元甲申年松平美濃守吉保十五万千二百八十八
石ヲ領ス此時城普請アリ石垣堀門矢倉等立ツ
是ヨリ前ハ一条ノ屋敷跡ニ 家康公御旗本
ヲ居ラレシヨリ此地ヲ府中トモ云ヒテ町割モ出来
テ繁昌セリ 同甲斐守吉里相續ス享保九甲辰年
大和郡山ヘ得替其跡城請取松平豊後守暫家来
在番同年御番衆御付ラル奥津能登守 有馬内
膳正外ニ小普請衆ヨリ百人但シ二百石ヨリ五百石迄
テノ衆何茂妻子引越相勤江戸屋敷ハ上ケ候由
支度料金子下サレケルトカヤ

甲府ヨリ山梨郡石和ヘ 一里半

笛吹川此川當國ノ子ノ方ヨリ酉ノ方ニ流ルヽカ故子ト川

トモ又笛吹川トモ称ス
甲府町ノ中ニ善光寺立ツ是信濃國善光寺ヲ武田信玄移シ玉フ本尊如来太閤秀吉公京都ヘ移シテ後再信濃ヘカヘシ給フ今ノ本尊ハ其比何國トモナキ僧来リ此門前ニテ貴賤ヲスヽメ奉加シテ金仏ノ弥陀如来ヲ鋳奉ル御長四尺余寺中ニ堂ヲ立新仏堂トヱフ正身ノ如来京都ヘ移リ玉ヒテ後新仏ヲ本堂ニ移シテ新善光寺ト号ス大伽藍ナリ

石和ヨリ栗原ヘ　一里十五町

石和或ハ井沢トモ書ク
三日川水七八分マテハ船渡
此所昔日蓮上人鵜飼ヲ弔ラヒ玉フ時川瀬ノ石ヲヒロヒアゲ一石ニ一字法華経ノ文字ヲ記シテ川ニシヅメ玉フ今ニ此川ヨリ題目石トテ出ルナリ
此所御代官平岡氏　八幡宮立社領十八石
鵜飼山遠妙寺法華宗寺領二十石
山梨ノ岡當國名所ノ一ツナリ　山梨ノ花　里ヲヨメリ
續古今　足引の山梨の郷の縁にこそ我も君を忘つき　讀人不知
三途川　満水ニハ渡リナシ

栗原ヨリ勝沼ヘ　一里

五神明神ノ社アリ社領十五石
須沢川橋アリ　等々力村

勝沼ヨリ鶴瀬ヘ　一里三町

横吹ト云フ所ヨリ塩ノ山ヘ道アリ塩ノ山當国名所
ノ一ツナリ景物平鳥時鳥ナトヨメリ
古今ニ塩の山さしての磯にすむ千鳥君か御代をは八千世とそ鳴讀人不知
此所ヨリ南ニ黒駒ト云村アリ其山ヲ黒駒山トテ名
所ナリ冨士ハ南ニ見ユ　柏尾ト云所ニ藥師堂立ツ

鶴瀬ヨリ黒ぬたヘ　二里半　番所アリ

三途川橋アリ
駒飼小松トモ云フ　下十五日此所ニテ傳馬ヲ勤ル
川ニ瀬アリ此川ヨリ東ハ郡内領ナリ
笹子峠此峯甲府領境此マテ鶴瀬ヨリ十町ホトアリ
追分村

黒ぬたヨリ花崎ヘ　三里　或ハ三里半余　奥川橋アリ

郡内領
黒ぬたヨリ八町阿弥陀海　同所ヨリ二十町白野　此両村黒ぬたト代リ傳馬勤
同所ヨリ三十町上初鳫　十町下初鳫　天神坂　重川之橋アリ

上花崎下花崎　十五日代リ馬次　是ヨリ大月マテ十
九町四十間　大月川橋アリ満水ニハ橋落ル此節ハ
こあ色ヘ廻リ下和田猿橋ヘ出ル

大月ヨリ駒橋ヘ八町　駒橋ヨリ猿橋ヘ二十
二町　戸野上　猿橋ヨリ鳥澤ヘ二十六町

猿橋ハ巖壁
千仭栈ナリ
上鳥沢下鳥沢ヨリ猪目ヘ

一里六町 鳥沢峠トテ小坂アリ 猪目ヨリ野田尻ヘ三十
町 小坂アリ 野田尻ヨリ鶴川ヘ一里五町 長峯小坂ア
リ 大批八坪 鶴川ヨリ上野原ヘ十八町 鶴川トテ
川アリ小坂アリ 上野原ヨリ関野ヘ三十四町 此所マテ
甲州郡内領関野坂川ヨリ東相州 関野ヨリ吉野ヘ二十
六町 須沢川小猿橋 吉野ヨリ与瀬ヘ一里 赤坂ト云坂アリ會沢川
与瀬ヨリ小原ヘ十八町 下リ馬次底沢川橋アリ 小原
ヨリ小佛ヘ二里二十三町 上リ馬次茶屋アリ 小佛峠山中ニ関野ヨリ此
辺御代官所此峠相州武州ノ境ナリ
小佛ヨリ駒結ヘ一里 或ハ二十七町トモ
馬次十五日代リ駒結入口ニ御関所アリ此所ノ御代官
支配但御関所付ニハ小仏御関所トアリ
駒結 或ハ駒木野トモ ヨリ八王子ヘ 二里 馬次十五日代リ駒結川和田川水無川 此邊ニとゝりト云
所アリ古永禄十二己巳年十月朔日甲州武田家ノ
士太将小山田兵衛尉信茂郡内ノ領主ナリ二百騎
雑兵合テ九百ト瀧山ノ城主北條陸奥守氏輝三百
五十騎雑兵合テ二千ノ人数ト戦ヒ兵衛尉武略宜キ
ヲ以テ勝利ヲ得敵ヲ討取数二百五十一内士三十
二人中ニ釆幣ヲ手ニ掛タル者金佐持平左衛門
野村源右衛門ト云フ二人ヲ討取ル是ヲ武州八王
寺戸取山合戦ト云フ
八王寺ヨリ日野ヘ二里 八王寺町長キ町ナリ又千人町トテ同心住ス是ハ頭十人千本鑓

ノ衆一組同心百人ヅヽナリ 此同心日光山火ノ番組
頭五人ニ一組ヨリ五十人ヅヽ 五十日代リニ勤ル
此間・瀧山ノ古城アリ 小谷沼 河原村

日野ヨリ府中ヘ二里 或ハ二里八町トモ 淺川 高倉野原
大和田此辺御代官所

府中ヨリ石原ヘ一里二十六町 或ハ一里十三町トモ 又二里トモアリ 上石原

下石原 上布田 下布田 國領 此五ヶ村

六日宛代リ馬次 ぬなひ 本宿 薮 青柳
玉川船ニ渡リ府中ニテ馬市アリ

國領ヨリ高井戸ヘ二里 上高井戸 下高井戸 野川トテ大河アリ
上石原ヨリ高井戸マテノ二里十六町此間ニ
八幡宿ノ神領五百石アリ 上ムノ 上染屋 下染屋 御代官
所ナリ 鳫山 給傳 仙河 金子村

高井戸ヨリ内藤宿ヘ二里五町

内藤宿 或ハ新宿トモ ヨリ江戸ヘ一里三十一町 四ツ谷御門ヘ入リ
糀町通日本橋ニテ

日光山江道程

松本ヨリ上野國倉ケ野マテハ道程前見ニ

倉ケ野ヨリ玉村へ一里半

倉ケ野町裏右ノ方ニ古城アリ昔金井淡路ト云人居城ナリ 猪ノ川歩渡リ此川ノ辺マテ高崎領 玉村ハ厩橋領ナリ

玉村ヨリ芝ヘ二里半 或ハ二里

玉村町ノ中ニ八幡宮立社領十石是ヲ那波惣ノ八幡トモ云フ鎌倉ノ権五郎景政ヲ八幡ト祝フ

榛名山近シ 伊香保ノ温泉モ此ヨリ近シ

伊香保ノ沼モ其所ニアリ　トカヤ名所ナリ古
歌多シ　拾遺　いかほのやいかほの沼のいかにして恋し
き人を今ひとめみん　五霊ハ玉村ヨリ一里半余
是ヨリ芝ヘ半路余アリ　那波五霊ト称ス芝モ
是ニハ那波司馬ト称　或ハ名和トモアリ　利根川
舟渡シ此辺上野那波郡ナリ

芝ヨリさかひヘ二里余　大正寺村　まめ塚村　蓮の間村
左リ北ノ方ニ立野山ノ古城　平山ナリ
脩地川或ハゐゐの川共アリ

さかひヨリ木崎ヘ一里余　又芝ヨリ木崎マテ三里半十町アリトモ　惣テ此辺
人家多シ　女塚　見次村　中井田　左ニ新田義重ノ
塚アリ　松林ノ中ナリ　世良田　岩松
羽田等近所ナリ

木崎ヨリ太田ヘ一里半　由良村右ノ路端ニ由良氏
ノ屋敷跡アリ

太田ヨリ野木ヘ二里十町　此辺ヲ新田ト云フ新田モ
名所ナリ　歌ニハにひたやまトヨメリ
夫木ニ家隆歌　吾妹子ハ妹やとかめむにひた山忍子の
抱しれぬらのまつと　左リノ山ノ麓ニ義重山新田寺
大光院アリ則新田太郎義重牌所浄土宗檀
林寺領三百石大光院ノ高キ山ハ新田義貞ノ居
城金山ノ城ト云フ今ニ馬場モアリ又江田大館
一井岩松羽田等其外義貞ニ属セシ諸将ノ名
字多ク此在名ニアリ　又太田ノ町ヲ新田トモ
云フ　烏山ト云所近シ是ニ追分路右ハ館林
一行ナリ太田ヨリ足利ヘ一里半足利ヨリ館林ヘ
三里都テ四里半ナリ足利ハ下野ノ国ナリ往
古上野下野ハ一國ヲ分ケラレタル国故其地入込
タリ　又足利ヘ廻リテ佐野ヘ出ル道モアリ

長岡村　石原村　臺村　矢場村　堀池村

野木ヨリ梁田ヘ　半里余　或ハ一里野木又矢木トモアリ
此ヨリ足利ヘ廻リテ任野ヘ出ル道アリ
塩田村

梁田ヨリ佐野ヘ　三里　或ハ二里半余トモ
義貞ノ城跡アリ　足利ハノ路アリ
八木ゟ七川江戸ヘ船路　足黒村　小倉川小川ナリ
前岡村小川橋アリ

佐野ヨリ犬臥ヘ　一里　佐野ヲ天明トモ云フ此町長サ
一里十八町犬臥モ此町ノ中ナリ
少離レテアル故佐野犬臥ト云フナリ　天明ハ金ノ
名物出ル處ナリ　佐野ノ古城アリ　源左衛門
居城ニハアラザルトカヤ　又舟橋ノ跡アリ名所
ナリ　古歌多シ　但シ駒とめて袖打はらふト讀ル
謌ハ此ニハアラズ大和國三輪が崎ニ佐野ノ渡リト
云フ所アリトカヤ又佐野岡ハ紀伊國ナリトカヤ
万葉上野さのゝ舟橋とりはなし親ハさくれとわはさかるかへ
後撰源等ノ歌　東路のさのゝ舟橋かけてのみ思ひ
わたるを知人のなき

犬臥ヨリ冨田ヘ　三里半　犬臥ハ有徳人多シ
たゝみ岡村　駒場村町ハ
ツヾレにしきトテ丸山アリ　もろこし村

冨田ヨリとちの木ヘ　一里二十八町　或ハ一里トモアリ
川ばた村　皆川　かね松川橋アリ

とちの木ヨリ合戦場ヘ　二十二町　或ハ一里トモアリ
西ノ町端ニ東川ト

云フアリアヅマ川ハカト称子川ノ川上ナリト云フ
東ノ町ハツレヨリ南ヘ下野ノ國宇津ノ宮ヘノ
路アリ

合戦場ヨリ 金崎ヘ 一里三拾町 戸山氏ト皆川氏
合戦アリシ所
ナル故今ニ合戦場ト称ス 下新田村柄中新田
西方村

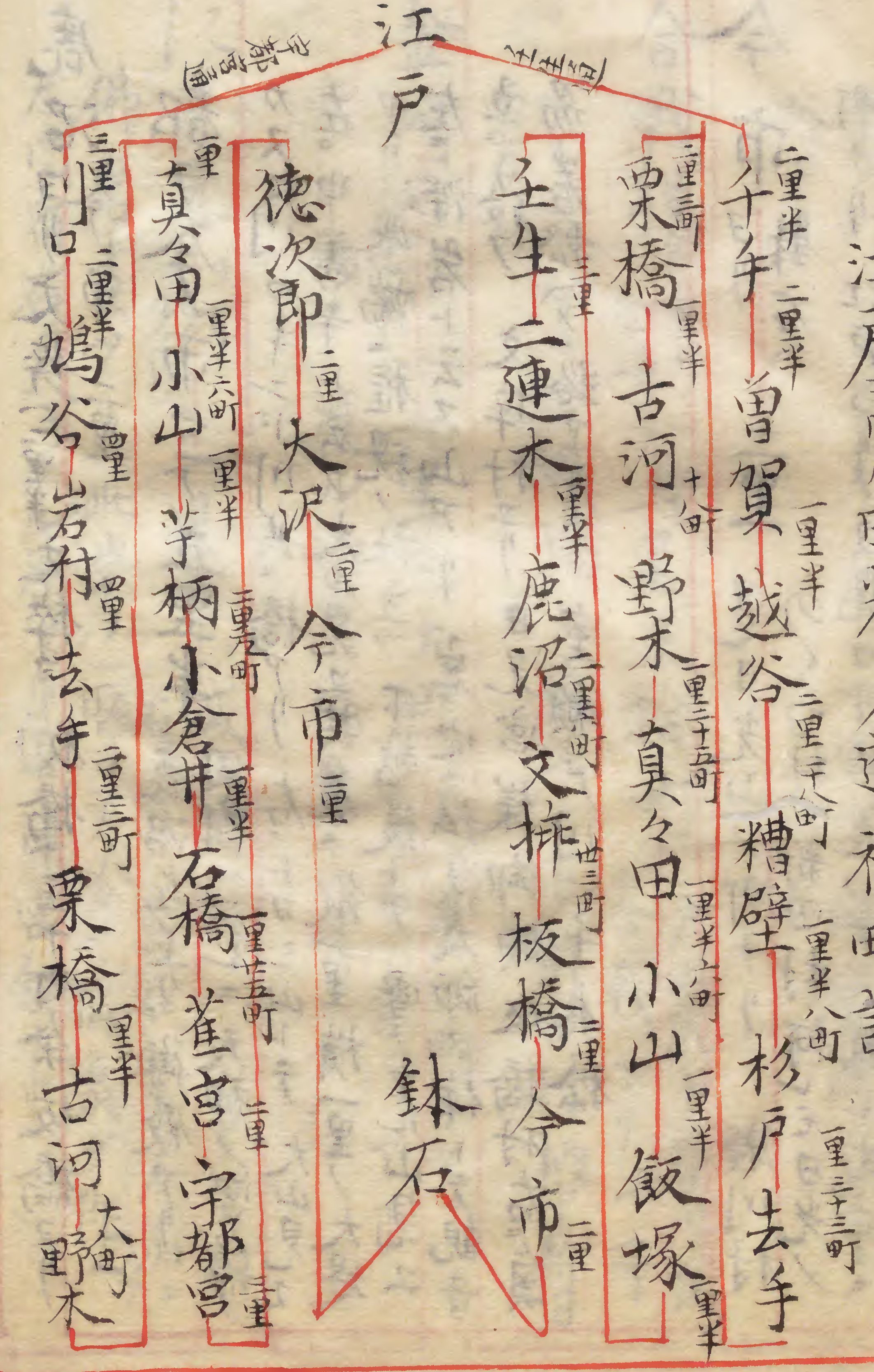
金崎ヨリ 二連木ヘ 一里三十町 弐ハ一里五町トモ
此ニモ小倉川アリ
常ハ橋ヲ渡ル満水ニ橋落テ渡リナシ

にれ木ヨリ 鹿沼ヘ 一里半 弐ハ一里六町 かさつゝ村
右ノ方ニ高妙寺 左ノ山ニ
佛岩ト云アリ此岩ヲ取リテ多ク仏象ヲ作ル
大門宿右ニ大キナル原アリ宇津宮領ナリ

鹿沼ヨリ文挾ヘ二里半 文挾ヨリ板橋ヘ三十町余 板橋ヨリ
今市ヘ二里
都テ今市マテ五里半 鹿沼左ノ方ニ御殿アリ
同町ハヅレニ天神ノ宮アリ
カヌマ川ハアキンド川共ニ橋アリ 右ニトガシ山トテ大山見ユ
左ニ中善寺ト云フ大山見ユ其麓ニ縦一里横一里ノ大堤
アリ此端ニ権現ノ社立ツ 下越後トテ雪ノアル山見ユ
左ニ深岩ト云フ山アリ 岩穴ニ弘法大師ノ作トテ観音
立ニ給フ 文挾村ヨリ日光宮様御領 板橋村右ニ奥
州若松ヘノ路アリ 室瀬戸川 千本松

今市ヨリ 鉢石ヘ 二里 是日光山ノ町ナリ 瀬川村
のくつ村 新田村何レモ日光ノ
町ナリ 江戸ヨリ日光マテノ道ハ下ニ載ル其所ニ
日光山ノ大概ヲ記ス

江戸ヨリ日光ヘノ道程略記



日光山

當山ノ權現ハ事代主尊ノ垂跡下野国一宮ナリ称徳天皇御宇神護景雲元年ニ勝道ト云シ上人此山ノ靈ナルコトヲ知リ誓願ヲ起シ遂ニ延暦ノ初ニ至リテ山頂ニ登リ勝地ニ由テ基ヲ開キテ神宮寺ヲ建立ス山号ヲ補陀山トス新宮瀧尾本宮共ニ勝道上人ノ草創ナリ中善寺モ同ク開基セリ初ハ

山ヲ二荒山ト云ヒシカ弘法大師登山アリシ
トキ日光山ト名ヲ改メラル都テ山中ノ霊
跡悉ク記スニ暇アラス元和三年
東照神君ノ霊基ヲ駿州久能山ヨリ
爰ニ移シ奉リ今ノ奥院ニ宝塔ヲ立テ
新ニ宮廟ヲ営建セラル慶安元年四月
勅アリテ　大權現ノ社号ヲ
東照宮ト改メラル同四年ニ遺命トシテ
大猷院殿ノ霊柩ヲ當山ニ葬リ奉リ霊
廟ヲ営建セラル近代相續シテ　一品法
親王ヲ以テ山主ト定メ賜フ

日光山賦並序

下野國都賀郡日光山者昔在
鸕草神武之際以二山神猛烈名二荒山
稱德帝天平神護元年勝道比丘依二蛇之靈
跋渉入山建四本龍寺修道勤苦益不得
上高頂到于天應二年弁僉起誓初得
攀躋男体及如寶閣伽投嶽於男体之半
腹建中禅神宮日輪諸寺經行修煉殆
十四年以所國祚詳見于空海所撰勝道
歷山水瑩玄珠碑空海改二荒號日光留
住山間湖辺四年而創立瀧尾社及菩提
寺手勤修密法其後
仁明帝嘉祥元年圓仁來遊立藥師寺以弘
台教禱祠得驗名聲籍甚云載在于羅山
子二荒山神傳往古蟒蛇蜈蚣之角力猿
麻呂之神箭故事具誌焉又野相公之緣

起藤敦光之私記舉山勝狀最可觀者矣
逮元和三年 大樹台德公祀
東照大神君於此慶以其名境超出於関
東諸山也寛永十三年 大樹大猷公大
興神祠彫鏤盡美爾後過一十六歳慶安
四年 大猷公薨乃葬神宮之西山經始
靈臺莊麗極妙寔時君之所尊崇
百姓之所拜趨也貞享甲子春横山内記

知清翁恭承 台命勤事於此余亦追
隨暇日應其需製短賦振古作賦者美
言過稱飾辭浮華今舉實事不敢空
言欲使後人有使於歴覧也其賦曰
二荒之陽東方勝地飄乎恣目偏驚靈異
夫神宮之宏麗豈漢廟之所比椽桷簷牙
獅象擧頭扃扉墻壁鷲鳳展翅珍石香
木是聚是彫磨金明珠以鏤以治檻列仙

人之蹁躚楹集玉女之嫵媚飛梁架空而
光彩虹横峻宇聳雲而金紋星織樓閣
輪囷繪畫巧緻層塔崢嶸寶庫列次柱材
自朝鮮國来燈基從阿蘭陀至良工不能
模景状才士無由賦全備目炫耀而失視
心惶怖而發悸西有靈廟瓊殿瑶室丹青
映於林樹燦爛輝於天日相輪之銅標阜
爾孤立三佛之金人儼然容膝又常行之

連高甍源頼朝嘗創礎礩新宮畫棟在傍
巖畔翠微芳馝隔巒瀧尾茂陰欝密三杉
含風令人戦慄本宮東搆前流洋溢碧石屛
嵯峨清籟蕭瑟水則二川両峰流来大谷
河漲而漫波幾縈回稲荷川急而飛湍争
喧隧氷巖競起而硉硊硯石蹲踞以崔嵬
華巖之瀑晨光高照憾鈴之淵激浪玉堆
裏見之幽邃霧降之陰霾寂光之沈寥瀑

布各皚々山則節彼三峰兮盛暑雪猶斑
男體大於秦華兮一望小與山女体比於
峨嵋兮暁粧梳雲鬟太郎嶽似長子兮粛
々其容顔鬼神冥々兮如在層巔濁夫汚
士慎免淋攀涌谿温泉跡如意湯一浴則
身體爽軽吁巨靈之仁恵救沉痾以快平
異鳥咩慈悲心宴坐偶聴其聲栗鼠與
猿互翔杜鵑與鶯同鳴無車馬喧而雉犬

相聞無敢獵騁而麈鹿不驚櫻花晩發
而四月初見春色霧露時横而九夏已逢
秋冷原夫勝道之開此山也當于
稱德帝之朝松杉翳々菅茅蕭々震雷虩々
魑魅魍魎蛇王棧大壑兮乃為神橋海師
修密於空閒兮仁公傳顕於遠邇慈眼揚
善於　烈祖兮功比八合有所超大廟乃
營爰祭爰祧本支百世令德是昭維此令

徳高達青霄萬国以寧雨順風調亂曰二
荒其奇哉尊哉輔成群黎観宮殿之玲瓏
兮仰威福之高崇拜寶塔之穹窿兮尊治
安之成功聆山靈之猛悍兮敬鬼神遠暴
慢臨澗流之鮮粲兮高其志式燕衎永徽
兮擬首陽之賢摘采兮得安期之仙凌絳
霞兮跨於赤城之懸挹甘露兮美於華地
之泉至若中禅之寂寞至静可楽歌濵之

風音睡夢頓覚南湖北江満眼盧博朝輝
夕陰胸次灑落嗚呼天工所作誰極識度
我今携節尋山原聊動吟瑰形容十一貽
諸後昆庶遊此地者其知予之不食言

右水戸儒士森尚謙著

甲斐国身延山通リ駿河
府中マテノ道程

松本ヨリ甲州韮崎マテハ前ニ見ユ

韮崎ヨリ荊沢へ　三里　釜ナシ川アリ

荊沢ヨリ鰍沢へ　一里　或ハ一里八町　山沢アリ

鰍沢ヨリ八日市へ　四里　山路ナリ　鰍沢ヨリ甲府へ四里八町アリ　又駿州ニ岩淵ト云フ所へ川舟ニテ行ク但川筋悪シ

八日市ヨリ下山へ　一里　早川舟渡　下山ヨリ身延へ　二里半

身延 此所ハ法華宗日蓮上人見立ノ地ナリ
日蓮ハ人皇九十代後宇多院弘安五年十月
十三日迁化其後日向上人開基身延山久遠寺ト云
日向上人ハ人皇九十四代花園院ノ御宇ノ人ナリ
正和三年九月三日迁化ス 本堂 祖師堂
位牌堂並ヒ立テリ 大伽藍ナリ 其外寺院四
十ケ所アリ 奥ノ院七面大明神 本堂ヨリ 七里
アリ 七面坂五十町アリ 無双ノ景地ナリト云云

身延ヨリ南部ヘ 三里 川アリ 山路ナリ

南部ヨリ万沢ヘ 三里
此所ニ番所アリ 甲駿ノ境ナリ
多シ凡ソ四十八瀬アリ ト云フ

万澤ヨリ松野ヘ 二里半 山道 沢川

松野ヨリ岩渕ヘ 二里 岩渕ハ駿河ノ中ニテ 東海道
吉原ト神原ノ間ノ宿ナリ

鰍沢ヨリ富士川ヲ乗ル舟着

岩淵ヨリ神原ヘ 一里
凡當國昔ハ珠流河或ハ洲流河ト書ケリ 郡ニ駿河
アルニ因テ国ノ名トセリト風土紀ノ説ナリトカヤ
六本松 吹上ノ濱ナトト云フアリ

神原ヨリ由井ヘ 一里
舟ガ嶋 せぎ澤 右ノ方ニ御殿アリ 左ハ塩焼濱ナリ
神原ヨリ東三保ノ入江ヨリ 浮嶋カ原ツタヒノ浦ヲナ
ベテ田子ノ浦ト云フナリ 清見 沖津ナトハ其内ノ小名ナリ
此宿ノ間ハ大カタ町續キナリ

由井ヨリ奥津ヘ 二里 別レノ明神道ノ右ニ立ツ 由井川
薩多峠 此所ヨリ直下ニ海上ニテ海
士共蚫ヲ取ルナリ 親シラズ子シラズトテ古ノ往還アリ
右ハ高山岩石ニテ嶮岨ナリ 左ハ海岸波打涯ニテ
一騎打ノ切所ナリシガ明暦元年ノ秋朝鮮人来聘ノ
時薩多山ヲ切リ開キテ海道トナセリ 清見カ関

名所ナリ清見潟清見寺古ノ関ノ跡ハ今ノ寺ノ門前ナリトカヤ延暦年中奥州ノ賊阿部高丸此所マテ責メ上リシ時田村将軍ノタメニ打負引退ケリ其時ノ陣場モ此ナリ惣シテ此邊ノ風景絶勝アルコト古ヘヨリ普ク記シ置レハ今更云フニ及ハズ其一二ヲ下ニ記ス

奥津ヨリ江尻ヘ一里二町　奥津或ハ沖津ノ里トモ海際ノ里ナリ北ハ薩多山ノ嶮岨ナリ

奥津川ハ北ヨリ南ヘ流ル　たゝら河いだゝら川ナドト云フ所ヲ過テ江尻ニ至ル又沖津ヨリ右ノ方ニ甲州ヘノ別レ路アリ獅子原ヘ四里獅子原ヨリ萬澤ヘ四里何モ山路ナリ万澤ヨリ甲府マテハ前ニ見ユ

江尻ヨリ府中ヘ二里二十三町　或ハ二里二十九町トモ　又江尻ヨリ清水ヘ十町ハカリアリ　清水ハ諸國着船ノ湊ナリ

町ノハツレニ江尻橋長十九間入船アリ是ヨリ沼津ヘ舟ニ乗ナリ左ノ方ニ久能ヘ行路アリ　姥ガ原　右ノ方ノ田間ニ姥カ池トテアリ行人立ヨリテ見ル高聲ニノヽシレハ池ヲフタナリ吉田長沼狐崎　田ノ上まがりかねナド云フ所ヲ過テ府中ニ至ルナリ

昔源頼家欝忿アリテ梶原一家ヲ亡ホシ玉フ時梶原一門ヲ引キ鎌倉ヲ逃出清見ガ関ニテイタリス鎌倉ノ討手頻リニ追カケケレハ景時此狐崎ニテ返シ合テ戦ヒケレトモ叶ハズシテ後ロノ山ニカケ入腹ヲ切タリ男上ト云所ノ右ノ方ノ山ニ梶原ガ影像アリ岩ノ面ニ梶原ガ乗タル馬ノ足ガタトテ今ニ跡アリ又馬ノクラヒタル笹ナリトテ今ニ笹ノ葉半分ヅヽクヒ切タル如ク生ジテアリ往還ヨリ半道ハカリカタハラナリ

冨士山ハ人皇七代孝霊天皇五年ニ近江國湖水一夜ニタヽヘ此山涌出セリト云傳ヘタリ郡ノ名ヲトリテ冨士山トハ名ヅケタリ形ハ葉ノ蓮華ノ如ク中央

窪カニシテ底ニ池水堪タリ其水藍ノ物ヲ染ルカ如ク味ハ甘酸ニシテ諸病ヲ治ストナリ池ノ傍ニ小キ穴アリ形初月ニ似タリ穴ノ中ヨリ或ハ黒キ烟ヲ出シ土沙ヲフラス或ハ白雲金色ノ光ヲナシテ鬼神ノ形ヲ現スルコトアリ承和三年春ノ末山ニ珠簾ヲタレ玉ヲ四方ニフラス貞観五年秋白衣ノ神女出現シ雙ヒ立テ舞遊ヒシトキ火炎モヘ上リテ円ナル光ヲ発ス即祭リテ火御子ト号ス古老ノ語リ傳ヘシハ昔大綱里ニ老人夫婦アリ翁ハ鷹ヲ愛シ姥ハ犬ヲ飼フ後ニ乗馬ノ里ニ住シテ箕ヲ作リテ浮世ノ業トセリ或時竹ノ節ノ中ヨリ一人ノ女子ヲ得タリ其長ケ一寸餘リ奇異ノ思ヲナシ綿ニツヽミテ養育セシホドニ十六月ヲ經テ漸長トナリ歩行スルホドニナリヌ容ウルハシク言イヒモミヤヒヤカナリ其頃ノ御門國々ニ詔シテ美女ヲ求メラレシニ依テ勅使駿河國冨士郡乗馬里ニ来リテ此翁カ家ニ宿レリ其夜モスカラアヤシキ光ミヘシ故ニ勅使アヤシミテ其故ヲ尋子シカハ翁答テ我女ノ光リナリト曰フ勅使窺ヒ見ルニ其女甚美麗ナリコヽニ於テ天子ノ詔ヲ述テ此女ヲツレ行カントス此女子更ニ従ガフコトナキ故ニ勅使モ力ナク都ニ歸リテ此事ヲ奏聞ス其時右ノ女父母ニ語リテ曰ク親子ノ恩愛誠ニ深シトイヘトモ我久ク住マルヘキ者ニアラズ山ニ登リ去テント云ヒシカハ父母ハ我思ヲイカヾセンヤト歎キケルホトニ女子常ニ来リテ相ヒ見シコトヲ約シテツイニ冨士山ニ上リテ去リ失セス其後御門此里ニ行幸アリシトキ翁此事ヲ奏聞セシカハ御門モ宸襟ヲ悩マサレテ翁ニ伴ヒ山ノ五重ニ登リ玉ノ冠ヲ脱キ給ヒテ留メヲキ猶山深ク入リタコヘハ女出テ迎ヘ奉リテ願クハ御門此所ニ住マリタコヘト奏シテ共ニ岩崫ノ中ニ入リヲ右ノ玉冠ノ在リシ所ニ石ヲツミテ陵トナセリ延暦二十四年冨士ノ神託ニ我ヲ浅間大神ト名ツ

安伎留神社　多摩郡安伎留村　府中ヨリ二里　神主　在竹長門

足立神社　足立郡大宮ト上尾ノ間　足立村
今ハ賀茂宮村賀茂宮ト

又　同郡　殖田村百姓　勘太夫カ屋敷
内ノ小祠ヲ足立殿ト云

都伎社　同郡　中仙道ノ街道ノ北ニアリ今ハ里民呼テ
月讀宮十三夜ト称

一宮氷川社　同郡　神主　武笠主計

女厳宮　同三沼近所　勝江監物

63

十社ヲ立テ祭レ
ホト号ス右ノ翁ハ
リ二神共ニ新山ノ
盧高山ト云ヘリ又ハ
九ヘタリ
ユフ時ノ帝ハ桓武天
此説タシカナラス
リシニヤ
高根　常盤山
蛇山　三上山
南西ハ嶮岨ニ見エ遠江
ニ清見潟ヲ過ヲ神
根山鎌倉ヨリモ同
リ見ルカ如ク北足

都良香ガ著セシ冨士山ノ記

冨士山者在駿河國峯如削成直聳属天其高不可測歴覽史籍所記未有高於此山者也其聳峯欝起見在天際臨瞰海中観其霊基所盤連亘數千里間行旅之人経歴数日乃過其下去之顧望猶在山下蓋神仙之所遊萃也承和年中従山峰落来珠玉玉有小孔蓋是仙簾之貫

クトアリシナリ平城天皇大銅元年社ヲ立テ祭レ
リ来馬ノ里ノ名ヲ改メテ一斉京ト号ス右ノ絹ハ
髪鷹明神姥ハ飼犬明神トナリ二神共ニ新山ノ
宮ニ住ミタマフ爰鷹ノ山ヲ今蘆高山ト云ヘリ又ハ
足高トモ書ケリ此説神社考ニ見ヘタリ
又古キ説ニ右ノ女子ハカクヤ姫ト云フ時ノ帝ハ桓武天
皇ニテ勅使ハ坂上田村丸トモ云ヘリ此説タシカナラス
竹取物語ノ古キ説モアレハ左モアリシニヤ
冨士山ニ十ノ名アリ　藤ノ嶽　鳴沢　高根　常盤山
塵ノ山　二十山　三重ノ山　新山　見蛇山　三上山
神路山　此山ノ姿ハ此ヘ遠ク足ヲハリ南西ハ嶮岨ニ見ユ遠江
ヨリ駿河宇津ノ山ニテ見ルモ山ノ形同シ清見潟ヲ過ヲ神
原ヨリ見レハ色真ニアタリ嶮岨ニ見ユ箱根山鎌倉ヨリモ同
フカタニ見ユ武蔵国中ヨリハ西南ヨリ見ルカ如ク北足
遠ク南ハ嶮岨ニ見ヘタリ

都良香ガ著セシ冨士山ノ記

冨士山者在駿河國峯如削成直聳屬
天其高不可測歴覧史籍所記未有高於
此山者也其聳峯欝起見在天際臨瞰
海中観其靈基所盤連亘數千里間行
旅之人經歴數日乃過其下去之顧望猶
在山下蓋神仙之所遊萃也承和年中從
山峰落来珠玉玉有小孔蓋是仙簾之貫

珠也又貞観十七年十一月五日吏民仍
舊致祭日加午天甚美晴仰観山峯有
白衣美女二人雙舞山嶺上去巓一尺餘
土人共見古老傳云山名冨士取郡名也
山有神名浅間大神此山高極雲表不知
幾丈頂上有平地廣一許里其頂中央窪
下躰如炊甑甑底有神池池中有大石躰
驚奇宛如蹲虎亦其甑中常有氣蒸出

其色純青窺其甑底如湯沸騰其在遠
望者常見烟火亦其頂上匝池生竹青
紺柔愞宿雪春夏不消山腰以下生小松
腹以上無復生木白沙成山其攀登者
止腹下不得達上以白砂流下也相傳昔
有役居士得登其頂後攀登者皆點額
於腹下有大泉出自腹下遂成大河其流
寒暑水旱無有盈縮山東脚下有小山

上俗謂之新山本ハ平地也延暦二十一年三
月雲霧晦冥十日而後成山蓋神造也
右本朝文粋第十二ニ見ヘタリ
冨士山ハ異国ニテモクレナキ名山ナリ其證語多中
ニモ明ノ宋景濂カ日東曲ニ此山ノコトヲ賦セシ絶句曰
絶入層霄冨士岩蟠根直壓三州間
六月雪花翻素毛何處深林兎白鷳
此山ノ雪ハ六月十五日消ヘテ其夜ニ又降リムルトエヘリ
萬葉集人丸ノ歌ニ

ふしの嶺にふりおく雪は六月の十五日に消ぬれはその夜ふりけり
又此山ハ三國ニ亙ルセル宝山ナル故ニ蓬莱トモ神仙トモ霊山
トモ美称シ来レリ
冨士ノ裳野トエフハ原吉原ノ辺ヲエフ此ヨリ東ニ浮嶋原
アリ東道三十里ノ原ニテ名所ナリ古歌モ多シ
對面松原トテ治承ノ比頼朝義経對面アリシ所ナリ
江國寺善徳寺ノ要害モ此辺ナリ　足柄明神ノ宮
足柄山ノ麓ニアリ　鶏飼川冨士ノ鳴沢アリ　高根ノ鳴沢
トモエヘリ名所ナリ萬葉ノ歌
さぬらくは玉のをはかりこふらくはふしの高嶺の鳴沢のこと
大宮ノ里アリ山ノ根ニ曽我兄弟ヲ荒人神ト祠レル宮
建久年中頼朝ノ勧請ナリ　冨士川ハ吉原神原ノ間
ナリ甲州ノ方ヨリ流レ出テ海ヘ落ツ冨士ノ御手洗落
合故ニ此名アリ駿トナル河ナリ満水ニハ上ヘ廻リ岩淵ノ

渡シヲ越ス猶川上甲州ノ地ニハ橋アリ庵原モ此邉
郡號ナリ清見寺ハ聖一国師ノ弟子關聖法師ノ
開基ニテ巨鰲山ト号ス寺ノ庭ニ名木ノ梅アリ長十七
間餘リ臥梅ナリ色香世ニ超タリ伊原川右ノ山下ニ
伊原左衛門カ城跡ナリ有度濱名所ナリ有度モ
此所ノ郡號ナリ

三保ノ松原ハ往還ヨリ近ク見ユル清見潟ヨリハ南ナリ
此松原西ヨリ東ヘ一里ハカリ海中ヘ出タル地ニテ南ハ江尻
ヘツヅキタリ清水ヨリ行バ海上一里ハカリ陸ヲ行ハ二
里程ト云フ此所ハ有度郡ナリ三保明神社領百石
神主太田民部明神ハ神名帳ニハ三穗津姫命ト云
又伶人家ニ駿河舞ト云フモノアリ相傳テ云フハ安閑帝
ノ御宇駿河国有度濱ニ於テ天女降現シテ歌舞
ヲナス道守(モリ)氏ノ翁ト云フモノ此曲ヲ傳フト但シ三穗
ノ神社ト羽衣ノ祠トハ同シカラズ三穗ノ社ハ平林ノ中
アリ羽衣ノ社ハ數十歩ヲ隔テ沙陵ノ下ニアリ又昔
神女アリ天ヨリ降来テ羽衣ヲ松ノ枝ニサラス漁
人拾ヒ得テ是ヲ見ルニ其軽軟ナルコト云フヘカラズ
神女コレヲ乞漁人アタヘズ神女天上ニノホルコトヲ得ス
遂ニ漁人ト夫婦トナル其後一旦女羽衣ヲ取得テ
雲ニ乗シテ去ル漁人モ亦羽仙シテ登天スト風土記ニ
アリト神社考ニ見ヘタリコヽニ於テ土人祠(ホコラ)ヲ立テコレヲ

奉ストカヤ其松ノ若バヘトテ今ニアリ又楠ノ大木アリ
何レモ神木トテ垣檻ヲ結ヘリ此松原ニ野駒アリ
惣シテ此所ノ松ノ若木シナヤカニシテ二木ノ枝ヲ寄合セ
テムスバル、ナリ是汐風ニモマル、故ニヤト云ヘリ
凡此邊ノ絶景冨士ノ麓ニツヾキテ南溟ノ滄浪萬
境一般ノ眺望類ヒ稀ナル故ニ前後ニ亘リテ連子記セ
ルモノナリ

久野山ハ聖武天皇ノ御宇行基菩薩千手観音ノ像
ヲ作リテ本尊トシ寺ヲ建テ知満寺ト号ス今ハ久能
寺知満寺トテ両寺アリ此山ハ地形勝レタル故ニ古ヨリ
其名隠レナシ　家康公駿府ニ於テ薨御マシ〳〵
シ後當山ニ葬リ奉レリ則此地ニ　東照宮ノ社ヲモ
草創アリ今久能御宮總門御番ハ榊原越中守

與力八騎同心三十人同所御目代星野傳右衛門ナリ

當国駿河ハ今川氏代々ノ所領タリシカ氏
真ノ代ニ至リテ武田信玄ノ為ニ亡サル氏
真ハ其才器闇弱ニシテ先代ノ國法ニ背キ
剃武藤新三郎ト云フ武士ノ類ヒナラサル
者ヲ寵賞シテ三浦右衛門佐ト改メ彼カ

佞奸ヲ擧ケ用ヒシ故家ニ久シキ功名ノ士モ悉ク怨ミ憤ルコトアリコレニ依テ信玄ハ今川家衰微ノ虚ニ乗シ永禄十一年十二月甲州ヨリ発向シ同月今川ノ舘ニ火ヲカケ焼キ拂フ今川家ノ舊臣武功ノ者メ多シト云ヘトモ氏真ヲ疎ミ多クハ武田家ヘ内通セリ其時信玄ハ駿府カゴカハナト云フ所ニ旗本ヲ陳取リ先衆ハ八幡くつのやうと原江尻ヲ限リテ陳取リタリ氏真ハトキノ山家ニシハラク馬ヲ駐メ夫ヨリ懸川ニツボミケルトナリ此時武田方ヨリ興津横山ニ城ヲ築キ穴山梅雪ヲ置カル又今川家ニテ庵原彌兵衛トイフ武功覚ヘアリシ小身ノ士ヲ武田家ヘ呼出サレ此邊ニ人数小勢ニテ多勢ヲ以テ攻ムルトモ落サレマジキ要害ノ地ヤアルト尋ラレケレハ又能

ト申ス山ハ十人弓鉄砲ヲ持テ守リ候ハヽ日本ノ人衆ヲ以テ攻タリトモ危カルマシキ勝地タルコト山本勘介古ヘ當国ニアリシトキモ度々申シ候由答フルニ依テ則久能ニ城ヲ築カレ今福浄閑同丹波四十騎ノ士大将ヲ籠メ置ル其比　家康公ハ参州ヲ過半御手ニ入ラレシカ信玄ヘ使ヲ立ラレ懸川ニアル氏真ヲハ家康攻滅スヘシ駿州ヲハ信玄治メ給フヘシ左アルニ於テハ大井川ヲ限リ遠州ヲハ家康手柄次第ニ切リ従フヘシト仰セ越サレ夫ヨリ
家康公ハ懸川ノ城ヘ向ハセラル然ルニ翌永禄十二年正月十八日小田原北條氏康其子氏政ハ今川氏真駿府ヘ帰国セシメシカタメニ四万五千ノ人衆ニテ出陣アリ先手ハ薩埵山八幡平由井蒲原マテ取リツヽケリ

此注進ニヨリテ駿府ニハ山縣三郎兵衛ヲ
残シ山西ノ押トシテ信玄ハ敵ニ先ヲ取ラレ
シトテ急ニ馬ヲ進メ一騎驅ニテ興津川原
ヲ取リ敷カル折節濵風ハゲシク陳ヲ張
ガタキ故ニ信玄諸軍勢ヲハ勇シメンカタメニ
酒ヲ與ヘテ後智畧ヲ以テ薩埵山ノ敵
陣ヲアブナゲモナク破リ取リ敵ニ一シホ付ケ
ラレケル其後北條方ト此辺ニテ日々攻合

アリシカ悉ク武田家勝利ノ中ニ跡部大
炊助カ手深ク働キ北條方ノ松田勢ニ三
町ハカリ押シ立テラレ剣喰ヒ留メラレシ所ニ
武田方ヨリ馬場美濃守ヲ以テ入レ替ヘ松
田勢ヲ追ヒ崩シ馬場カ方ヘ七十三級ノ
首ヲ取リ敵ノ城戸二ツノ内マテ押込引
取リシトナリカクテ此對陣四月二十日マ
テ九十日ニ及ヘル故信玄諸家老ヲ呼出シ

所存ヲ問ハレケレハ内藤修理馬場美濃啄
木鳥三里灸ノ譬ヘヲ以テ謀ヲ述ヘシニヨリ
テ信玄得心アリテ山西ノ押ヘ山縣ヲ駿
府ヨリ招キ寄セ北條方ノ陳城ヲ一ツ押シ
チラサセ其與カノ手柄ノ者共ニ褒美ア
リ又次ハ日馬場山縣ニ氏康ノ次子武藏
八王子ノ城主タル人ノ陳屋ヲ蹈ヤフラセ二十
八日信玄陳ヲ拂ヒ庵ニ原山ヲ越ヘ道モ

無キ所ヲ原隼人工夫ニテ甲府ヘ馬ヲ入
ラル此ニ於テ氏康勢遠州懸川ヘ押通リ
駿河ヲ北條家ノ国ニナサントテ駿府ノ舘
燒ケ跡ニ小倉内藏介森川日向久野彈正
冨永一黨酒井きわめ澤小長井阿部大
藏等ヲ暫ク置ル蒲原大宮神田屋鋪園
能善德寺高國寺長窪ノ城々ニ北條家
譜代ノ士ヲコメ置カレ氏康父子モヤガテ

歸陳アルハ氏真ヲ再ヒ駿州へ帰スマシキ
タメナリ同年五月　家康公氏真扱ニ
ナリテ懸川ヲ　家康公へ渡シマイラセ
其身ハ小田原へ牢人ナリ彼三浦右衛
門ハ高天神ノ小笠原與八郎カタメニ縛
首ヲ切レケル其後信玄相州へ働カルヘキ
タメ先駿豆へ出馬アリ冨士ノ山中金子ニ
通リ大宮へ打テ出右ノ城々ヲ押ヘ三嶋

邉セテ焼キ働アリ此謀ハ駿州ノ城々へ
小田原ヨリ加勢ヲ入レサセンカタメナリ　程
ナク甲府へ馬ヲ入ラレ同年八月甲府ヲ
立チテ小田原表へ働キ三増峠合戦アリ
テ勝利ヲ得同年十月帰陳ナリ此信玄
駿河ヲ治メラルヽトキ北條方ヨリサマタケヲ
ナス故ニコレヲ押ヘンカタメナリ其後相駿豆
へ働キタルヘキタメニ心経一巻ヲ以テ山中ノ

用水ヲツモラセラレシ奇計アリテ同霜月五日ニ甲府ヲ出馬アリ駿州深澤筋ヘ働フルノ所ニ北條方思ノ外ナレハ其辺ノ城ヲ明ケテ退クコト九ケ所ナリ其城々ハ深沢足柄新庄 鷹ノ巣山中長久保高国寺（或ハ弘国寺又興国寺トモ文字審カニ知ラス）善徳寺神田屋鋪是ナリ深澤ノ城退キロニテ北條左衛門太夫綱成カ指物ヲ落トセシニ信玄能キ批判アリシコト大将タル人ノ鑑ナルベシ扨深沢ノ城ニハ駒井右京ヲ指ヲカル極月ニ至リテハ蒲原ノ城ヘ取リツメ辨オノ方術ヲ以テ城主北條新三郎ヲ引出シ其跡ヘ別手ヲ以テ城ヲ乗取リシ故ニ新三郎城ヘ取リ上ラントセシカ内外ヨリ攻メ打テ北條方悉ク討死セリ夫ヨリ薩埵山ヘ押シ出ツル山上ニ一揆起ロシヽヘシヲ悉打殺シ

駿府ノ舘ノ跡ニ今川家ノ近習ニアリシ図
部次郎右衛門ト云フ小身ノ士数人ヲアツ
メ籠リ居シカハ信玄其志ヲ感シ無事ヲ
入レ次郎右衛門ヲ召シ抱ヘ武田ノ被官
トシテ五十騎ノ士大将トス其後小原肥前
カ籠リタル花沢ノ城ヲ攻ラル城中ヨリ
強兵共突テ出テ城門ノ脇ニテケハシキ
攻リ合アリ又カラ澤口ニテモ城内ノ強兵
ト寄手ノ勇士相互ニ挑ミ戦ヒシコト甚シ終ニ
城ヨリ降参ニテ城ヲ渡シ三州方ヘ立チ
退キシナリ又武田ノ被官トナリシ輩モ
アリ花沢落城ニヨリテ藤枝とくの一色
城ヲ開キテ退散セリ此とくの一色ハ堅固
ノ地利ナレハトテ馬場美濃守縄張ニテ
城ヲ築キ田中ノ城ト名ツケラル暫ク番
手持トナレリ江尻城モ同ク美濃守縄張

ナリ城代トシテ山縣三郎兵衛ヲ指ニ置カ
ル清水屋鋪構モノ美濃守縄張ナリ此
縄張ニハ深キ習アリカヘリ縄トモ云フ信玄二月中
旬マテ田中ニ逗留アリテ歸陳ナリ翌年
四月北條方ヨリ深澤ノ城ヲ攻ムト云ヘトモ
駒井右京能守リテ落サリシトナリ其
後天正十年武田家滅セシノ比ハ春日源
五郎此邊沼津ニアリシカ深沢ノ城落シ

時討死セリ或ハ甲州ニ帰ルトモ云フ其後駿河ハ
家康公ニ屬セシナリ江尻ノ城ハ信長公
ヨリ穴山梅雪ニ賜ハリシカ穴山モ滅テ後
家康公ヨリ暫ク本多作左衛門ヲ置レシ
ナリ田中ハ高力与左衛門城代ナリシカ
其後相續シテ正德二年ヨリ土岐丹波
守頼稔城主タリ

駿河府中　宿ノ中一里餘アリ御城ハ右ノ方ナリ浅间宮アリ祭神ハ大山祇命女木花咲耶姫命ナリ此外寺社多シ

駿府ノ城ハ天正十四年ヨリ
家康公ノ御城トナリ同十八年ヨリ中
村式部少輔一氏十四萬石ヲ領シテ居
城ス其子一学忠一相續シテ後伯耆
ヘ所替アリ松平伯耆守忠一是ナリ
慶長六年ヨリ内藤三左衛門尉信成
居城ス後豆州ヘ替ル同十二年御城修
理ノ事成就シ七月二日
神君御隠居所トシテ移ラセラル同十
三年三月十一日焼失ス其後再建アリ
テ元和二年徳川常陸介頼宣卿駿
河ト遠州ノ内ヲ領シテ城主タリ後紀
州ヘ替ル元和五年ヨリ御番城トナル
寛永二年駿河大納言忠長卿駿州遠

州ヲ甲州ノ舊領ニ合セテ城主タリ
寛永九年以後又御番城トナレリ今
ノ御城代ハ青山備前守秘成与カ
十騎同心五十人ナリ

内閣文庫

国立公文書館
National Archives of Japan